

保存版



五戸町

このへ
防 災
マ ッ プ



五戸の
おんこちゃん

©東京ハイジ／五戸町

町民のみなさまへ

この「このへ防災マップ」は、青森県が公表した五戸川と浅水川が氾濫した場合に想定される最大規模の浸水想定区域や土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域、町が指定する避難所等の情報を示した総合的な防災マップです。

新たに作成する今回の防災マップでは、洪水浸水想定区域の想定雨量が「1000年に一度の大雨」に変更されたことに伴う区域の拡大など、様々な見直しを行っています。

近年は毎年のように大きな災害が発生しており、「自らの命は自らが守る」「自分たちの地域は自分たちが守る」という意識を心がけていただき、いつどこで発生するかわからない災害に備えることが重要となります。

そのためにも、この防災マップを「災害から身を守る身近な一冊」として手元に備えていただき、災害時に取るべき行動を考え、防災・減災にお役立てください。

五戸町

索引

町民のみなさまへ・索引	1	五戸町避難所・避難場所一覧	9~11
防災情報の5段階警戒レベル・避難情報について	2	五戸町全体図	12
風水害対策について	3	五戸町ハザードマップ1~14	13~40
洪水ハザード情報について	4	非常時持出品の準備&チェック	41
土砂ハザード情報について	5	わが家の「防災・緊急情報」メモ	42
地震対策	6	情報収集方法、災害用伝言ダイヤル、 防災関係機関等連絡先	裏表紙
わが家の防災対策&チェック	7		
災害時の感染症対策	8		

防災情報の5段階警戒レベル

<避難情報等>

<防災気象情報>

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。 命を守るための最善の行動をとりましょう。	災害発生情報 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令 (市町村が発令)
警戒レベル4 全員避難	速やかに避難先へ避難しましょう。 公的な避難所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難指示(緊急) 避難勧告 地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合に発令 (市町村が発令)
警戒レベル3 高齢者等は避難	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	避難準備・高齢者等避難開始 (市町村が発令)
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報等 (気象庁が発表)
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 (気象庁が発表)

【警戒レベル相当情報(例)】
警戒レベル5相当情報 大雨特別警報 等
警戒レベル4相当情報 ・土砂災害警戒情報 等 ・洪水警報の危険度分布(非常に危険)
警戒レベル3相当情報 ・大雨警報(土砂災害) ・洪水情報 等

(国土交通省、気象庁、都道府県が発表)

これらは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。

※ 各種情報は、警戒レベル1~5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

避難情報について

避難情報の違いを知っておきましょう

テレビ・ラジオ・広報車・防災無線等を通じて町が出す避難情報には、状況によって違いがあります。

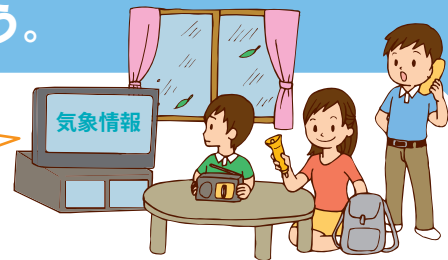
情報の種類	発令時の状況	住民に求められる行動
避難指示(緊急)	<ul style="list-style-type: none"> ●災害の前兆現象の発生や切迫した状況から、人的被害が発生するおそれが非常に高まっている状況、または実際に人的被害が発生した状況です。 ●近隣で土砂災害及び洪水被害の発生を確認した場合や、河川水位が堤防天端高に到達するおそれが高い場合や堤防決壊のおそれが高い場合、また、避難が十分でなく、再度の立ち退き避難を警告する場合等に発令します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●避難中の方は確実に避難を完了してください。 ●いまだに避難していない方はただちに安全な場所へ避難を始めてください。 ●立ち退き避難が、かえって命に危険を及ぼしかねないと自ら判断する場合には、少しでも命が助かる可能性の高い避難行動として「屋内安全確保」をしてください。
避難勧告	<ul style="list-style-type: none"> ●通常の避難ができる方についても、避難を始めなければならない状況です。 ●人的被害が発生するおそれがさらに高まっている状況です。 ●「土砂災害警戒情報」もしくは、「記録的短時間大雨情報」が発表された場合や土砂災害前兆現象が発見された場合、及び、河川水位が氾濫危険水位に達した場合や氾濫注意水位、避難判断水位を超過した状態で、氾濫危険水位を超えるおそれが極めて高い状況にある場合に発令します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●できるだけ早く安全な場所に立ち退き避難をしてください。(避難所や親族宅など災害のおそれのない安全な場所) ●立ち退き避難が、かえって命に危険を及ぼしかねないと自ら判断する場合には、少しでも命が助かる可能性の高い避難行動として「屋内安全確保」をしてください。
避難準備・高齢者等避難開始	<ul style="list-style-type: none"> ●避難をするのに時間のかかる避難行動要支援者は、避難を始めなければならない状況です。 ●人的被害が発生するおそれが高まっている状況です。 ●台風や大雨等が夜間に接近・通過することが予想される場合等には日中に発令する場合があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●今後の気象状況に注意を払い、避難の必要について考えてください。 ●高齢者、病人、障がい者などの方は支援者とともに安全な場所へ早めの避難を始めてください。 ●非常時持出品を用意するなどいつでも避難できるように準備してください。
自主避難	<ul style="list-style-type: none"> ●災害の危険が迫っていると自ら判断した場合の避難となります。早めの避難を心がけましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ●必要に応じて地域の避難所などに避難してください。 ●避難中の食事や生活必需品はご自分で用意してください。

風水害対策について

大雨や強風はわたしたちに何度も大きな災害をもたらしています。
 undanから気象情報に十分注意し、避難の際もみんなで協力しましょう。

大雨情報をキャッチ！ こんなときのわが家の安全対策

まずは、
 確実な情報が大事
 その次に迅速な対応



特別警報・警報・注意報の発表基準

現象の種類	発表基準		
	特別警報	警報	注意報
大雨	数十年に一度の大雨が予想され、大災害が起こるおそれ著しく高まっている場合	大雨によって重大な浸水害や土砂災害が起こるおそれがあると予想される場合 記録的短時間大雨情報 1時間に雨量90mm ※大雨警報発表時、上記基準に達した場合に発表	大雨によって浸水害や土砂災害が起こるおそれがあると予想される場合
洪水	※全国約400の河川において指定河川洪水予報を発表しているため、特別警報の設定はありません。	大雨や融雪によって、増水や氾濫により重大な洪水害が発生するおそれがあると予想される場合 ※対象となる重大な洪水害として、河川の増水・氾濫及び堤防の損傷・決壊、並びにこれらによる重大な浸水害があげられる。	大雨や融雪によって、増水により洪水害が発生するおそれがあると予想される場合 ※対象となる洪水害として、河川の増水及び堤防の損傷、並びにこれらによる浸水害があげられる。

雨の強さと降り方

(1時間雨量:mm)

10mm以上~20mm未満	20mm以上~30mm未満	30mm以上~50mm未満	50mm以上~80mm未満	80mm以上~
雨の音で話し声がよく聞き取れない。	ワイパーを速くしても見づらい。側溝や下水、小さな川があふれる。	山崩れ、がけ崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要。	マンホールから水が噴出する。土石流が起こりやすい。多くの災害が発生する。	雨による大規模な災害の発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要。

台風

日本には毎年多数の台風が接近あるいは上陸し、たびたび大きな被害をもたらします。
 台風の接近が予想される際は、台風情報に十分注意し、被害のないように備えることが必要です。

(風速単位:m/秒)

大きさ	風速15m/秒以上の半径	強さ	最大風速
大型(大きい)	500km以上800km未満	強い	33m/秒以上44m/秒未満
超大型(非常に大きい)	800km以上	非常に強い	44m/秒以上54m/秒未満
		猛烈な	54m/秒以上

集中豪雨

集中豪雨は、限られた地域において、突発的・短時間に集中して降る豪雨で、梅雨の終わりごろによく発生します。
 発生の予測は比較的困難で、中小河川の氾濫、土砂崩れ、がけ崩れなどによる大きな被害をもたらすことがありますので、気象情報に十分注意し、万全の対策をとることが必要です。

- ラジオやテレビなどの気象情報に注意する。
- 早く帰宅し、家族と連絡を取り、非常時に備える。
- 町や防災関係機関の広報をよく聞いておく。
- 飲料水や食料を数日分確保しておく。
- 停電に備え懐中電灯や携帯ラジオを用意する。
- 浸水に備えて家財道具は高い場所へ移動する。
- 非常時持出品を準備しておく。
- 危険な地域では、いつでも避難できるよう準備をする。

洪水ハザード情報について

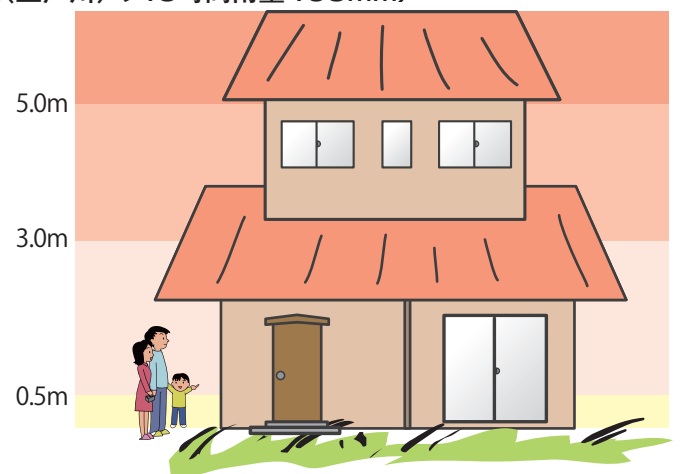
水防法に基づき、洪水ハザード情報をマップに掲載しています。
以下の情報を参考に、洪水時における対応についてあらかじめ確認しておきましょう。

1 説明

- 「このへ防災マップ」に表示している浅水川、五戸川の浸水想定は、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を表示したハザード情報です。
- この浸水想定区域などは、指定時点の河道の整備状況を勘案して、氾濫した場合の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- この防災マップをご使用の際は、支川の氾濫、想定を超える降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合がありますので十分注意しましょう。

- 浸水ランクの目安 想定した大雨の規模 (馬淵川流域(浅水川)の48時間雨量317mm)
(五戸川流域(五戸川)の48時間雨量438mm)

5.0m 以上の区域	2階の屋根まで浸水する程度
3.0~5.0m 未満の区域	2階が浸水する程度
0.5~3.0m 未満の区域	1階が浸水する程度
0.5m 未満の区域	大人の膝までつかる程度



2 洪水情報の種類

洪水の危険性が高まった際に発表される情報

洪水注意報(気象庁)

- 洪水によって災害が発生するおそれがある場合、その旨を注意して行う。

洪水警報(気象庁)

- 洪水によって重大な災害が発生するおそれがある場合、その旨を警告して行う。

水位周知を行う河川

- 浅水川、五戸川については、避難判断水位、氾濫危険水位が設定されています。これらの水位に達した場合、知事は関係市町村やマスコミを通じてお知らせします。

3 避難時の注意点

①安全で動きやすい服装を

- ・ヘルメットやずきん等で頭を保護する。
 - ・裸足で避難しない。脱げにくい運動靴で避難する。
- ※長靴は水が溜まると動きにくくなるのではない!

②足元に注意

- ・水の深さに注意する。
- ※歩行可能な水深は一般的に男性70cm、女性50cm。水の流れが速い場合はさらに注意が必要!
- ・水があふれたときは、マンホールや側溝、石などが危険。杖や長い棒で進行方向を確認しながら歩くようにしましょう。

③隣近所で声を掛けあって避難

- ・単独行動はしない。
- ・はぐれないようロープで互いの体を結んで流されないようにしましょう。

④要配慮者の安全確保

- ・病人や高齢者などは背負って避難する。
- ・子どもは大人が手をつないで避難させる。その際、浮き袋を付けるようにしましょう。

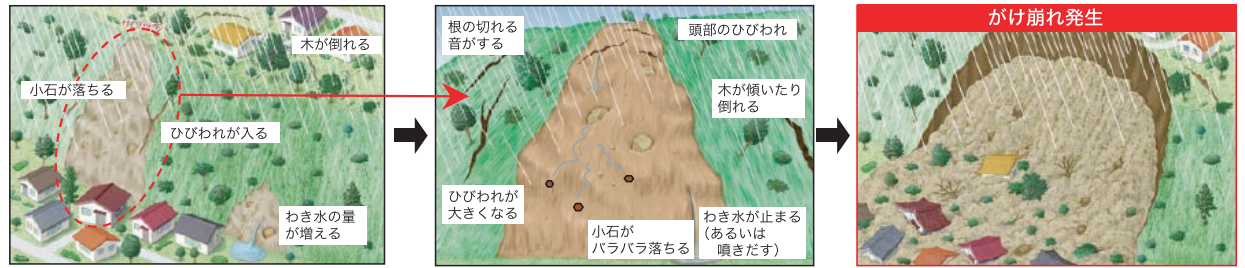
土砂ハザード情報について

土砂災害警戒情報が発表されていなくても、ふだんと異なる状況「土砂災害の前兆」に気付いた場合には、(町総務課 電話 62-2111(代) へ連絡するとともに、直ちに周りの人と安全な場所へ避難してください。日ごろから危険箇所・避難場所、避難経路を確認しておくことも重要です。

土砂災害の種類

がけ崩れ

地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちることをいいます。がけ崩れは突然起きるため、人家の近くで起きると逃げ遅れる人も多く、被害者の割合も高くなっています。



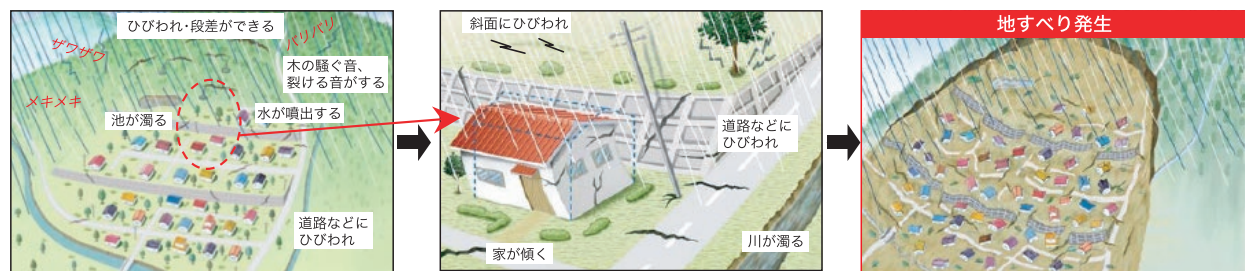
土石流

山腹・川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されることをいいます。その流れの速さは規模によって異なりますが、時速20~40kmという速度で一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させてしまいます。



地すべり

斜面の一部あるいは全部が、地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象のことをいいます。一般的に移動土塊量が大きいため、甚大な被害を及ぼします。また一旦動き出すと、これを完全に停止させることは非常に困難です。



※上記は一般的な前兆現象です。すべての場合において必ず起きるというものではありません。ふだんと違い、少しでも身に危険を感じたら避難するようにしましょう。

土砂災害警戒情報について

●土砂災害警戒情報とは

大雨による土砂災害発生が高まった時に、町が防災活動や住民等への避難勧告等の災害応急対応を適時適切に行えるように支援すること、また住民の自主避難判断に役立てることを目的として、県と青森地方気象台が共同し作成・発表する情報です。

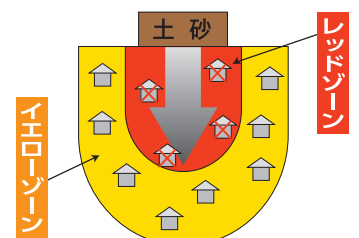
●土砂災害警戒情報の発表

県等が発表する土砂災害警戒情報を受け、町は、気象状況、前兆現象、青森県土砂災害危険箇所図(県の補足情報)や土砂災害警戒判定メッシュ情報(補足情報)の危険度指数等も併せて総合的に判断し、住民への避難情報等を提供します。また、住民への情報伝達は、防災行政無線や緊急速報メール(エリアメール)等を活用し、速やかに伝達します。

危険箇所内の重要性の高い箇所について

土砂災害防止法に基づき、青森県が計画的に基礎調査を実施し、危険箇所内の重要性の高い箇所について、「土砂災害特別警戒区域」と「土砂災害警戒区域」の指定が行われています。

土砂災害 特別警戒区域(レッドゾーン)	建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域
土砂災害 警戒区域(イエローゾーン)	土砂災害のおそれがある区域



地震対策 地震発生!そんなときどうする

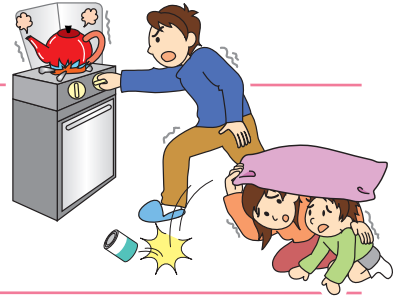
地震発生時の時間経過別行動マニュアル

地震発生

1~2分

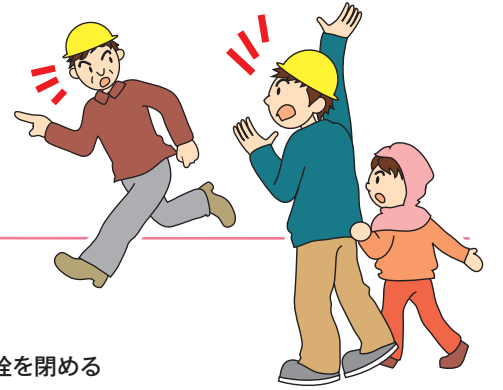
最初の大きな揺れは約1分間

- まず、身を守る安全確保 (手近な座布団などで頭を保護)
- すぐに火を消せるときは火を消す
- 大きな揺れの場合は、身の安全を確保し、すばやく屋外の安全な場所に一時避難する



揺れがおさまったら

- 火元を確認 火が出たら、落ち着いて初期消火
- 家族の安全を確認 倒れた家具の下敷きになっていないかを確認
- 靴をはく 家の中はガラスの破片が散乱。靴や厚手のスリッパをはく
- 非常時持出品を準備する



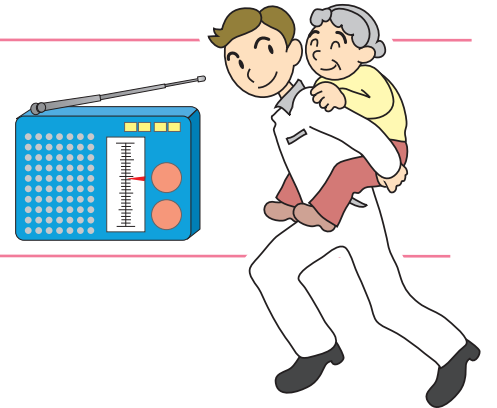
みんなの無事を確認 火災の発生を防ぐ

- | | | |
|-------------|------------------------------------|------------------------|
| ●隣近所に声をかけよう | ●要配慮者の安全確保 | ●隣近所で助け合う |
| | ●行方不明者はいないか | ●ケガ人はいないか |
| ●出火防止 初期消火 | ●漏電・ガス漏れに注意 電気のブレーカーを下ろす・ガスの元栓を閉める | |
| | ●消火器を使う | ●バケツリレー 風呂の水はため置きをしておく |

3分

ラジオなどで正しい情報を

- 大声で知らせる ●災害・被害情報の収集
- 余震に注意する ●避難時に車は極力使用しない
- 電話は緊急連絡を優先する



5分

協力して消火活動、救出・救護活動を

- 水、食料は蓄えているものでまかなう 3日間の飲料水と食料の備蓄をしておく
- 救出・救護活動 ●無理な行動はやめよう
- 助け合いの心が大切 ●壊れた家に入らない

10分
数時間
3日

屋内にいた場合

家の中

- 揺れを感じたら、身の安全を確保し、すばやく屋外の安全な場所へ避難する。
- 火の確認はすみやかに(コンセントやガスの元栓の処置も忘れずに)。
- 乳幼児や病人、高齢者など要配慮者の安全を確保する。
- 裸足で歩き回らない(ガラスの破片などでケガをする)。

デパート・スーパー

- カバンなどで頭を保護し、ショーウィンドウやショーケースなどから離れる。柱や壁ぎわに身を寄せ、係員の指示を聞き、落ち着いた行動をとる。

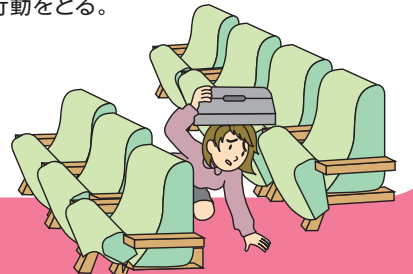


集合住宅

- ドアや窓を開けて避難口を確保する。
- 避難にエレベーターは絶対に使わない。炎と煙に巻き込まれないように階段を使って避難する。

劇場・ホール

- カバンなどで頭を保護し、座席の間に身を隠し、係員の指示に従う。あわてずに冷静な行動をとる。



屋外にいた場合

路上

- その場に立ち止まらず、窓ガラス、看板などの落下物から頭をカバンなどで保護して、空き地や公園などに避難する。
- 近くに空き地などが無いときは、周囲の状況を冷静に判断して、建物から離れた安全性の高い場所へ移動する。
- ブロック塀や自動販売機などには近づかない。
- 倒れそうな電柱や垂れ下がった電線に近づかない。

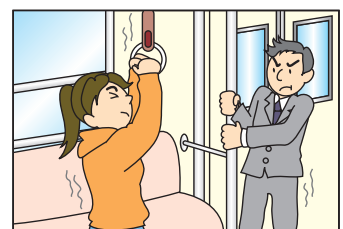


車を運転中

- ハンドルをしっかりと握り、徐々にスピードを落とし、緊急車両等の通行スペースを確保し、道路の左側に止め、エンジンを切る。
- 揺れがおさまるまで冷静に周囲の状況を確認して、カーラジオで情報を収集する。
- 避難が必要なときは、キーはつけたまま、ドアロックもしない。車検証などの貴重品を忘れずに持ち出し、徒歩で避難する。

電車などの車内

- つり革や手すりに両手でしっかりつかまる。
- 途中で止まっても、非常コックを開けて勝手に車外へ出たり、窓から飛び降りたりしない。
- 乗務員の指示に従って落ち着いた行動をとる。



わが家の防災対策&チェック

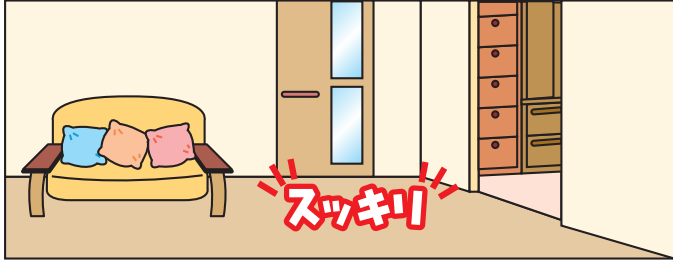
家の中の安全対策

事前に準備出来ているか、チェック✓しましょう。

1

家の中に逃げ場としての安全な空間をつくる

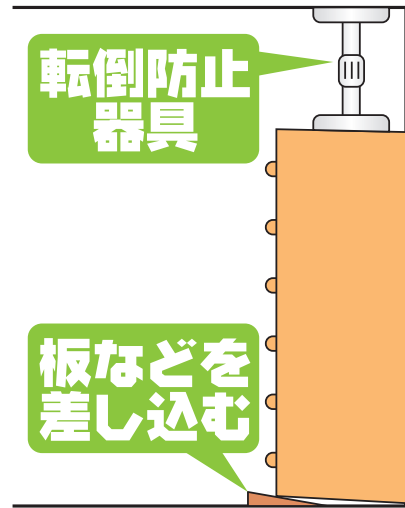
部屋がいくつもある場合は、人の出入りが少ない部屋に家具をまとめて置く。無理な場合は、少しでも安全なスペースができるよう配置換えする。



3

家具の転倒を防ぐ

家具と壁や柱の間に遊びがあると倒れやすい。家具の下に小さな板などを差し込んで、壁や柱によりかかるように固定する。また、金具や固定器具を使って転倒防止策を万全に。



2

安全に避難するため、出入口や通路にものを置かない

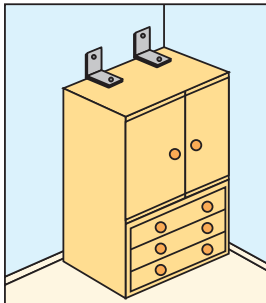
玄関などの出入口までの通路に、家具など倒れやすいものを置かない。また、玄関にいろいろなものを置くと、いざというときに、出入口をふさいでしまうことも。



家具の転倒、落下を防ぐポイント

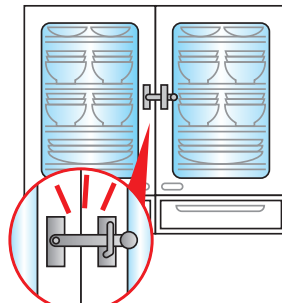
タンス・本棚

L字金具や支え棒などで固定する。二段重ねの場合はつなぎ目を金具でしっかり連結しておく。



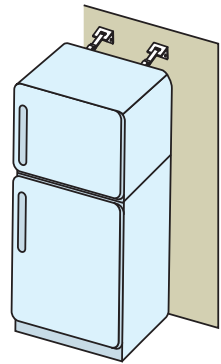
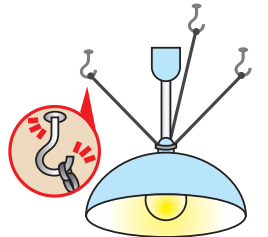
食器棚

L字金具などで固定し、棚板には滑りにくい材質のシートやふきんなどを敷く。重い食器は下の方に置く。扉が開かないように止め金具をつける。



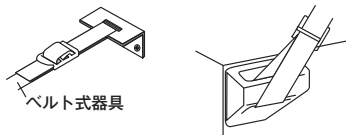
照明

チェーンと金具を使って数箇所止める。



冷蔵庫

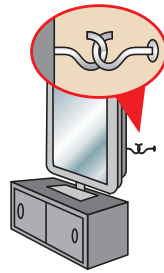
転倒防止用ベルトで固定します。



冷蔵庫裏面の取手にベルトを通して、なるべく壁に寄せて固定する。

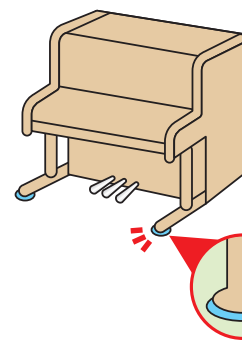
テレビ

できるだけ低い位置に固定して置く(家具の上など、高い位置はさける)。



ピアノ

転倒防止専用金具などで固定する。脚には、すべり止めをつける。



家の周囲の安全対策

事前に準備出来ているか、チェック✓しましょう。

屋根

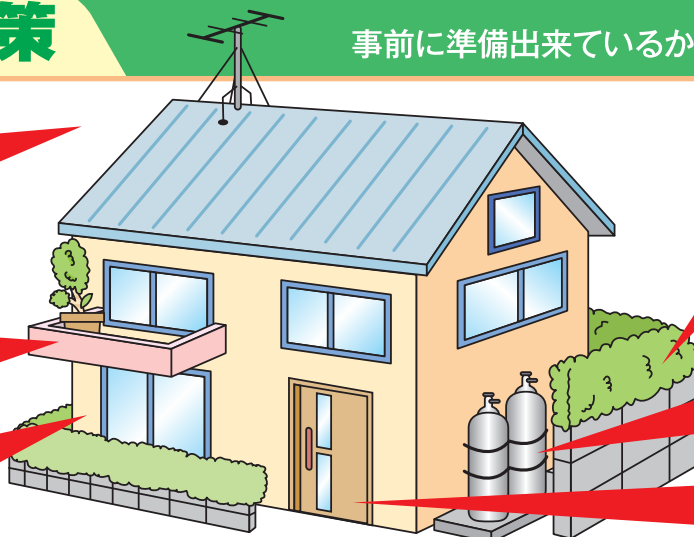
不安定な屋根のアンテナや、屋根瓦は補強しておく。

ベランダ

植木鉢などの整理整頓を。落ちる危険がある場所には何も置かない。

窓ガラス

飛散防止フィルムをはる。



ブロック塀・門柱

土中にしっかりと基礎部分がないもの、鉄筋が入っていないものは危険なので補強する。ひび割れや鉄筋のさびも修理する。

プロパンガス

ボンベを鎖で固定しておく。

非常口の確保

災害時の感染症対策

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、適切な避難行動をとりましょう

災害時には、**危険な場所にいる人は**

避難することが原則です。

知っておくべきポイント

- 避難とは[難]を[避]けること。
安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。
- 避難先は、小中学校・公共施設だけではありません。
安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。
- 避難所に避難する場合は、**マスク・消毒液・体温計**をできるだけ**自ら携行**して下さい。
- 豪雨時の屋外の移動は**車も含め危険**です。
やむをえず**車中泊**をする場合は、浸水しないよう**周囲の状況等を十分確認**して下さい。

感染症対策で非常持ち出し袋に加えたいもの

- ① マスク(ない場合はキッチンペーパーと輪ゴムで作成)
- ② アルコール消毒液
- ③ ハンドソープ・固形石けん(家族もしくは自分用を持参・避難所では共用しない)
- ④ 使い捨てのビニール手袋(ドアノブなど多くの人が触れるものからの接触感染を防ぐため)
- ⑤ 使い捨てのビニールエプロンまたはゴミ袋(避難所運営に協力する際に使用)
- ⑥ 体温計(町で用意出来ない場合があるため。使い慣れたものを持参しましょう)
- ⑦ ティッシュ、ウェットティッシュ、ペーパータオル、ポリ袋(多めに必要)
- ⑧ 携帯トイレ(トイレは我慢してはいけません。避難所のトイレが使えない場合に備えましょう)



五戸町避難所・避難場所一覧

避難が必要になったときにはまず「避難場所」へ、その後は「避難所」へと状況に応じて速やかに行動できるように心がけましょう！

指定緊急避難場所【洪水・浸水害】

No	施設等名称	所在地	掲載MAP	地区名	災害別の利用			
					浸水	対象河川	土砂災害	地震
1	儒童寺前	大字倉石又重字古川代 34	9	古川代	○		×	○
2	新山神社	大字倉石又重字前平 7	10	宮台	○		○	○
3	森冬振興会館前	大字倉石又重字森田 3-1	10	森田・冬名	○		×	○
4	館町秀山会館前	大字倉石又重字館町 193-1	10	館町	○		○	○
5	本田良徳宅上ミ(畑)	大字倉石又重字鎗水 5-4	10	鎗水	○		○	○
6	太山谷農村公園	大字倉石又重字上谷地 2-1	10	谷地中	○		×	○
7	北向農村公園	大字倉石又重字北向下モ 42-1	10	北向(倉石)	○		○	○
8	山田平	大字倉石又重字下モ平 43-2	10	太田・山田	○		○	○
9	浦田協和館前	大字倉石中市字浦田 14	6	浦田	○		○	○
10	倉石コミュニティセンター前	大字倉石中市字上ミ平 19-1	6	中市	○		○	○
11	倉石中学校グラウンド	大字倉石中市字上ミ平 36	6	中市・浦田	○		○	○
12	倉石小学校グラウンド	大字倉石中市字田茂平 40	6	中市	○		○	○
13	旧石沢小学校グラウンド	大字倉石石沢字石沢 72	7	石沢	○		○	○
14	旧夢の森ハイランド駐車場	大字倉石石沢字下雨原平 99	7	石沢	○		○	○
15	給食センター駐車場	大字倉石石沢字雨原平 39-1	7	石沢	○		○	○
16	五戸高等学校グラウンド	字根岸 6	3	川原町	○		○	○
17	下新井田自治会館前	字鍛冶屋窪 154	4	下新井田	○		○	○
18	五戸町役場駐車場	字古館 21-1	3	下新井田	○	五戸川	○	○
19	旧蛭川小学校グラウンド	字熊野林 32	4	下新井田・蛭川・石仏・根前	○※		○	○
20	宥平盛建運駐車場	字鮫ノ口 18-6	4	石仏・菟内	○		○	○
21	大森集会所前	大字切谷内字大森 52-52	4	大森・佐野(一部)	○		○	○
22	佐野絆会館前	大字切谷内字淋代 2-2	4	佐野	○※		○	○
23	切谷内児童クラブグラウンド	大字切谷内字切谷内村 100-2	4	切谷内	○※		○	○
24	プライフーズ(株)五戸加工食品工場駐車場	大字切谷内字外ノ沢 38-4	4	切谷内	○		○	○
25	ホクト化学工業(株)	大字切谷内字大畑 107-96	1	粒ヶ谷地	○		○	○
26	(株)スーパーハウス八戸工場	大字上市川字三方塚 48-63	1	粒ヶ谷地	○		○	○
27	菖蒲川自治会館前	大字切谷内字菖蒲川前谷地 37-3	4	菖蒲川	○※		○	○
28	農村環境改善センター瑞穂館駐車場	大字上市川字中坪 1-1	5	菖蒲川・上区・中区・下区	○※		○	○
29	デイサービスセンターコスモス駐車場	大字上市川字中坪 37	5	上区	○※		○	○
30	中区公民館前	大字上市川字明神平 2-11	5	中区・下区	○※		○	○
31	上市川団地オンコ公園	大字上市川字外ノ沢 249	2	中区・下区・池ノ堂・石香	○		○	○
32	北市川自治会館前	大字上市川字家ノ後 4-1	2	北市川	○※		○	○
33	北市川農村公園	大字上市川字大峯嶽 58	2	北市川	○		○	○
34	石香生活館付近	大字上市川字鳩岡平 66-292	2	池ノ堂・石香	○		○	○
35	(株)アオモリバイル八戸工場	大字上市川字大タルミ 97-2	2	池ノ堂	○		○	○
36	手倉橋農村公園	大字手倉橋字椀ノ木 24-1	13	荷軽井・手倉橋	○		○	○
37	高山好美宅付近	大字手倉橋字鉢森 11-2	13	荷軽井	○		×	○
38	手倉橋防災行政無線付近	大字手倉橋字南手倉橋 4	14	手倉橋	○		○	○
39	JA全農あおもり三八地域資材配送センター浅田拠点	大字浅水字六角 11-11	11	北向・浅水上・関口	○		○	○
40	北上強宅付近	大字浅水字北向 33	11	北向(浅水)	○		×	○
41	寶福寺	大字浅水字浅水 42	11	浅水上	○	浅水川	○	○
42	デイサービスセンタールピナス前	大字浅水字下平 35-2	11	浅水下	○		×	○
43	扇田住民会館前	大字扇田字高屋敷 8-1	8・12	扇田・野沢	○		○	○
44	ごのへ郷土館イベント広場	大字豊間内字五ヶ久保 1-3	8	岩ノ脇・豊間内・志戸岸	○		○	○
45	豊間内地区コミュニティセンター駐車場	大字豊間内字豊間内 2-1	8	岩ノ脇・豊間内・志戸岸	○		○	○
46	三浦富男宅下モ(畑)	大字豊間内字上前田	8	豊間内	○		○	○

指定緊急避難場所【土砂災害・地震災害】

No	施設等名称	所在地	掲載MAP	地区名	災害別の利用			
					浸水	対象河川	土砂災害	地震
47	稲荷神社境内	字野月 2	7	上大町・荒町			○	○
48	歴史みらいパーク駐車場	字館 1-1	7	上大町・新町・下大町			○	○
49	町立公民館駐車場	字下モ沢向 8-2	7	下大町(一部)・博労町			○	○
50	五戸小学校グラウンド	字天満後 21	3	下大町(一部)・博労町			○	○
51	社会福祉センター駐車場	字鍛冶屋窪上ミ 36	3	下大町(一部)・博労町			○	○
52	立場公園	字神明後 15	7	新町			○	○
53	川原町広場	字川原町 36-1	3	川原町			○	○
54	五戸中学校グラウンド	大字豊間内字地蔵平 1-276	8	ひばり野・博労町			○	○
55	ひまわり団地内西側	字鍛冶屋窪	3・4	ひまわり団地			○	○
56	切谷内小学校グラウンド	大字切谷内字高田川原 24-1	4	大森・大久木・佐野・切谷内・粒ヶ谷地			○	○
57	川崎青果(株)駐車場	大字切谷内字大畑 5-1	1	粒ヶ谷地			○	○
58	大久木農村公園	大字切谷内字大久木 32-2	4	大久木			○	○
59	川内中学校グラウンド	大字上市川字赤川々原 1	5	菖蒲川・上区・中区・下区			○	○
60	上市川小学校グラウンド	大字上市川字御兵糧 3	2	中区・下区			○	○
61	池ノ堂自治会館駐車場	大字上市川字畑田 12-3	2	池ノ堂			○	○

五戸町避難所・避難場所一覧

No	施設等名称	所在地	掲載MAP	地区名	災害別の利用			
					浸水	対象河川	土砂災害	地震
62	旧南小学校グラウンド	大字浅水十海塚 35	11	野沢・扇田・浅水下			×	○
63	浅水活性化センター駐車場	大字浅水字浅水 119	11	浅水上・浅水下			×	○
64	浅水下通自治会館前	大字浅水字下平 44-4	11	浅水下			○	○
65	豊川小学校跡地	大字浅水字幸神 9-5	11	上豊川・下豊川			○	○
66	ひばり野公園スポーツ交流センター駐車場・五戸ドーム駐車場	大字豊間内字地蔵平 1-398	8	全域			○	○
67	槍沢・鳥沼新田農村公園	大字倉石石沢字槍沢 35-63	7	槍沢・鳥沼新田			○	○
68	石沢地区公民館駐車場	大字倉石石沢字石沢 107	7	石沢			○	○
69	高村由蔵宅前	大字倉石石沢字平山 29	9	一ノ坪			○	○
70	風原平生活センター前	大字倉石石沢字外山 40-2	9	風原平			○	○
71	清駒地区開発婦人ホーム前	大字倉石中市字清三久保 7-1	6・9	清三久保・駒袋			○	○
72	倉石スポーツセンター駐車場	大字倉石中市字幸神 94-1	6	中市			○	○
73	五戸町保健福祉センター駐車場	大字倉石中市字幸神道前 15	6	中市			○	○
74	明幸園グラウンド	大字倉石石沢字小渡 88-2	7	小渡			○	○
75	向松振興会館前	大字倉石中市字松山 5	7	向平・松山			○	○
76	大久保水道湯水場前	大字倉石中市字大久保平 26-2	6	大久保			○	○
77	横倉文化センター前	大字倉石中市字頭久保 26-4	6	横倉			○	○
78	沼沢文化センター前	大字倉石又重字滝ノ上 100	10	沼沢			×	○
79	谷地中文化センター前	大字倉石又重字太田 35-5	10	谷地中			○	○
80	小笠原義高宅前	大字倉石又重字館町 109-1	10	館町			○	○
81	旧又重小学校グラウンド	大字倉石又重字上川原 110-1	10	宮台			×	○
82	しらかば前	大字倉石又重字古川代 10-1	9	古川代			○	○
83	古川代農村公園	大字倉石又重字古川代 69	9	古川代			×	○
84	森山進下モ(畑)	大字倉石又重字森田 59-1	10	森田			○	○
85	冬名集落入口交差点(道路)	大字倉石又重字森ノ上ミ	9・10	冬名			○	○
86	佐々木芳弥宅前(畑)	大字倉石又重字中崎	6	平成			○	○

指定避難所

No	施設名	所在地	掲載MAP	地区名	災害別の利用		
					浸水	土砂災害	地震
1	五戸ドーム	大字豊間内字地蔵平 1-398	8	全域	○	○	○
2	五戸小学校	字天満後 22-1	3	町内	○	○	○
3	図書館	字館 1-1	7	町内	○	○	○
4	町立公民館(体育センター含む)	字下モ沢向 8-2	7	町内	○	○	○
5	五戸高等学校	字根岸 6	3	川原町	○	○	○
6	五戸中学校	大字豊間内字地蔵平 1-276	8	ひばり野	○	○	○
7	川内中学校	大字上市川字赤川々原 1	5	川内地区	○(2階以上)※	○	○
8	農村環境改善センター瑞穂館	大字上市川字中坪 1-1	5	川内地区	○※	○	○
9	切谷内小学校	大字切谷内字高田川原 24-1	4	切谷内地区	○(2階以上)※	○	○
10	上市川小学校	大字上市川字御兵糧 3	2	上市川地区	○(2階以上)※	○	○
11	豊間内地区コミュニティセンター	大字豊間内字豊間内 2-1	8	豊間内・扇田地区	○	○	○
12	浅水活性化センター	大字浅水字浅水 119	11	浅水・扇田地区	×	×	○
13	倉石コミュニティセンター	大字倉石中市字上ミ平 20-4	6	倉石地区	○	○	○
14	倉石スポーツセンター	大字倉石中市字幸神 94-1	6	倉石地区	○	○	○
15	石沢駒踊伝承館	大字倉石石沢字石沢 72-1	7	石沢	○	○	○
16	倉石小学校	大字倉石中市字田茂平 40	6	中市	○	○	○
17	倉石中学校	大字倉石中市字上ミ平 36	6	中市	○	○	○
18	明幸園	大字倉石中市字小渡 88-2	7	石沢・中市	○	○	○
19	倉石温泉	大字倉石又重字上川原 150	10	又重	×	×	○
20	ひばり野団地集会所	大字豊間内字地蔵平 1-776	7	ひばり野・浅水・扇田地区	○	○	○
21	上市川団地集会所	大字上市川字外ノ沢 250	2	上市川地区	○	○	○

※2日間の総雨量が一定の規模(浅水川 165mm、五戸川 162mm)を超える場合、浸水する場所がある場所及び施設となります。

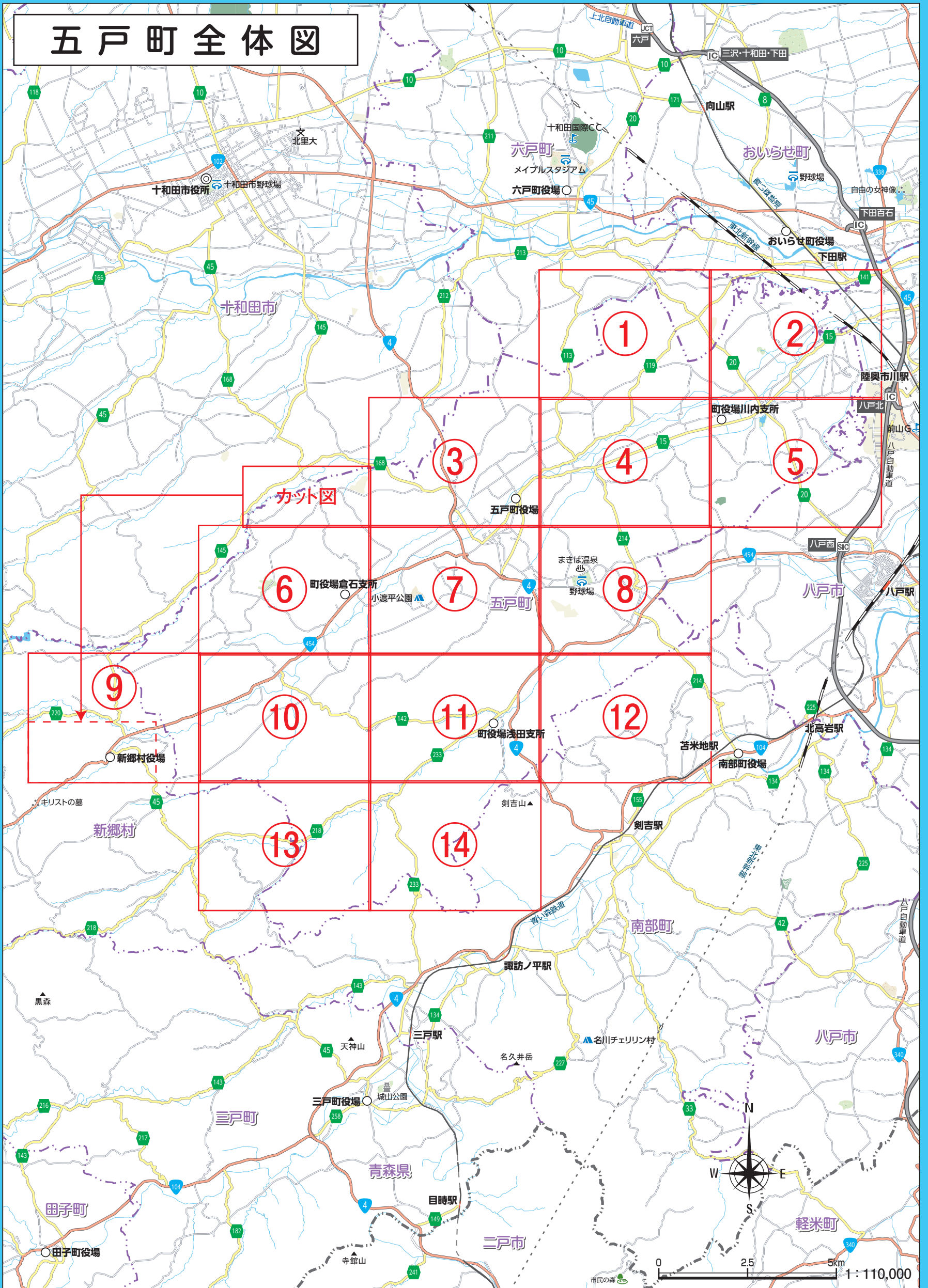
- 指定緊急避難場所：居住者等が災害から命を守るために緊急的に避難する施設又は場所
- 指定避難所：避難した居住者等が災害の危険がなくなるまで一定期間滞在し、又は災害により自宅へ戻れなくなった居住者等が一時的に滞在する施設
- その他の避難所：災害の状況により、指定避難所のみでは避難スペースが足りない場合等、町が必要に応じて集会施設等管理者へ施設提供の要請を行うことで、その場所を避難所として開設する場合がある施設

五戸町避難所・避難場所一覧

その他の避難所

No	施設名	所在地	掲載MAP	地区名	災害別の利用		
					浸水	土砂災害	地震
1	上大町自治会館	字狐森 9-6	7	上大町 (一部)	○	○	○
2	荒町自治会館	字愛宕後 25-5	7	荒町 (一部)	○	○	○
3	商工会館	字新町 24-1	7	新町 (一部)・博労町 (一部)	○	○	○
4	下大町自治会館	字熊ノ沢頭 38-7	3	下大町 (一部)	○	○	○
5	二本柳団地集会所 (新町自治会館)	字追分 8-4	7	新町 (一部)	○	○	○
6	川原町自治会館	字川原町 7-1	3・7	川原町	×	○	○
7	博労町自治会館	字下タノ沢 26-1	7	博労町 (一部)	○	○	○
8	社会福祉センター (五戸町社会福祉協議会)	字鍛冶屋窪上ミ 36	3	下大町 (一部)・博労町 (一部)	○	○	○
9	下新井田自治会館	字鍛冶屋窪 154	4	下新井田	○	○	○
10	旧蛭川小学校	字熊野林 32	4	蛭川・石仏・根前・下新井田	○※	○	○
11	蛭川公会堂	字蛭川村 66-2	4	蛭川	○	○	○
12	八区自治会館 (第7分団消防屯所)	字石仏 36-2	4	石仏	○	○	○
13	ひばり野団地集会所 (ひばり野自治会館)	大字豊間内字地藏平 1-776	7	ひばり野	○	○	○
14	ひまわり団地集会所	字鍛冶屋窪 43-22	4	ひまわり団地	○	×	○
15	大森集会所	大字切谷内字大森 52-52	4	大森	○	○	○
16	大久木集会所	大字切谷内字大久木 32-2	4	大久木	○	○	○
17	佐野絆会館	大字切谷内字淋代 2-9	4	佐野	○※	○	○
18	切谷内公民館	大字切谷内字向田 33-1	4	切谷内	○※	○	○
19	粒ヶ谷地研修館	大字切谷内字粒ヶ谷地 29-15	4	粒ヶ谷地	×	○	○
20	菖蒲川自治会館	大字切谷内字菖蒲川前谷地 37-3	4	菖蒲川 (一部)	○※	○	○
21	上区研修館	大字上市川字前田 5-3	5	上区 (一部)	×	○	○
22	中区公民館	大字上市川字明神平 2-11	5	中区	○※	○	○
23	下区公民館	大字上市川字上市川 17-2	2	下区	×	○	○
24	北市川自治会館	大字上市川字家ノ後 4-1	2	北市川	○※	○	○
25	池ノ堂自治会館	大字上市川字畑田 12-3	2	池ノ堂	×	○	○
26	石呑生活館	大字上市川字鳩岡平 66-292	2	石呑	○	○	○
27	ごのへ郷土館	大字豊間内字五ヶ久保 1-3	8	豊間内・志戸岸・岩ノ脇	○	○	○
28	岩ノ脇集会所	大字豊間内字岩ノ脇 31-4	8	岩ノ脇	○	×	○
29	志戸岸自治会館 (第26分団消防屯所)	大字豊間内字志戸岸 48-1	8	志戸岸 (一部)	○	○	○
30	野沢自治会館	大字扇田字野沢 68-5	12	野沢	○	×	○
31	扇田住民会館	大字扇田字高屋敷 8-1	8・12	扇田	○	○	○
32	旧南小学校	大字浅水字十海塚 35	11	野沢・扇田・浅水・浅水上・北向・関口・上豊川・下豊川・手倉橋・荷軽井	×	×	○
33	浅水下通自治会館	大字浅水字下平 44-4	11	浅水下 (一部)	○	○	○
34	浅水上通自治会館	大字浅水字浅水 137-2	11	浅水上 (一部)	×	○	○
35	上豊川自治会館	大字浅水字上豊川沢 30-7	11	上豊川	○	○	○
36	下豊川集会所	大字浅水字上久保 64-1	11	下豊川	○	○	○
37	北向集会所	大字浅水字北向 47-2	11	北向 (浅水)	×	×	○
38	関口集会所	大字浅水字関口 59-1	11	関口	○	×	○
39	手倉橋自治会館	大字手倉橋字北手倉橋 27-1	14	手倉橋	×	×	○
40	荷軽井自治会館	大字手倉橋字天狗沢 57	13	荷軽井	○	×	○
41	五戸町保健福祉センター	大字倉石中市幸神道前 15	6	中市	○	○	○
42	旧倉石中市児童館	大字倉石中市上ミ平 63-1	6	中市	○	○	○
43	鳥沼新田文化センター	大字倉石石沢字鳥沼新田 18	7	鳥沼新田	○	○	○
44	槍沢和栄館	大字倉石石沢字槍沢 76	7	槍沢	○	○	○
45	石沢地区公民館	大字倉石石沢字石沢 107	7	石沢	○	○	○
46	一ノ坪文化センター	大字倉石石沢字柴山 23-39	9	一ノ坪	○	○	○
47	風原平生活センター	大字倉石石沢字外山 40-2	9	風原平	○	○	○
48	清駒地区開発婦人ホーム	大字倉石石沢字清三久保 7-1	6・9	清駒	○	○	○
49	中市共栄館	大字倉石中市字田茂平 64	6	中市	○	○	○
50	浦田協和館	大字倉石中市字浦田 8-1	6	浦田	○	○	○
51	小渡文化センター	大字倉石中市字小渡 67-1	7	小渡	○	○	○
52	向松振興会館	大字倉石中市字松山 83-5	7	向松	○	○	○
53	大久保集会所	大字倉石中市字大久保平 60-18	6	大久保	○	○	○
54	横倉文化センター	大字倉石中市字横倉 26-4	6	横倉	○	○	○
55	山田文化センター	大字倉石又重字山田 81-4	10	山田	×	○	○
56	太田振興会館	大字倉石又重字太田 24-2	10	太田	○	○	○
57	谷地中文化センター	大字倉石又重字太田 35-5	10	谷地中	○	○	○
58	北向文化センター	大字倉石又重字立野 4-6	10	北向 (倉石)	○	○	○
59	沼沢文化センター	大字倉石又重字沼沢 62-1	10	沼沢	×	×	○
60	鎗水文化センター	大字倉石又重字鎗水 3-3	10	鎗水	○	○	○
61	館町秀山会館	大字倉石又重字館町 193-1	10	館町	○	○	○
62	旧又重小学校	大字倉石又重字上川原 110-1	10	倉石又重	×	×	○
63	宮台文化センター	大字倉石又重字中坂 22-6	10	宮台	○	×	○
64	森冬振興会館	大字倉石又重字森田 3-1	10	森冬	○	○	○
65	しらかば	大字倉石又重字古川代 10-1	9	古川代	○	○	○
66	平成文化センター	大字倉石又重字中崎 25-3	6	平成	○	○	○

五戸町全体図



1	2
3	4
5	

土砂災害凡例

土砂災害特別警戒区域
著しい危険が生じる恐れのある区域

土砂災害警戒区域
危険が生じる恐れのある区域

河川浸水想定凡例

浸水深0.5m未満

浸水深0.5~3.0m未満

浸水深3.0~5.0m未満

浸水深5.0~10.0m未満

浸水深10.0~20.0m未満

浸水深の表示と配色は「洪水浸水想定区域図マニュアル(国土交通省・国土技術政策総合研究所)」による

指定避難所

③(例)〇〇小学校
青色の番号と施設名で表示

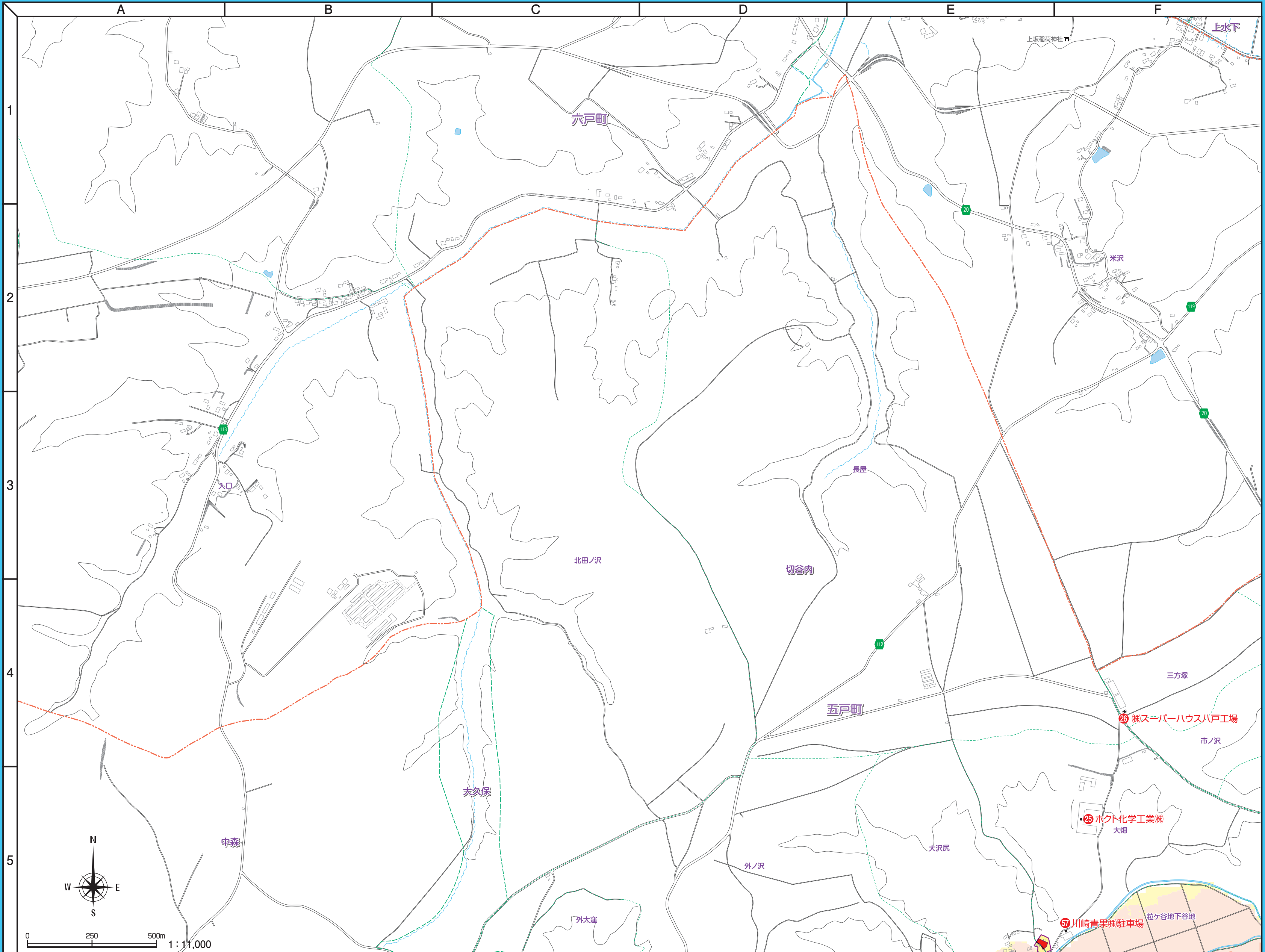
指定緊急避難場所

③(例)〇〇公園
赤色の番号と施設名で表示

その他の避難所

③(例)〇〇集会所
緑色の番号と施設名で表示

各避難所、避難場所についての詳細は、9・10・11頁をご覧ください



1	2
4	5

土砂災害凡例

土砂災害特別警戒区域

著しい危険が生じる恐れのある区域



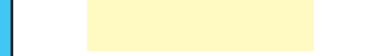
土砂災害警戒区域

危険が生じる恐れのある区域

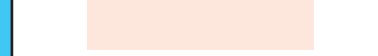


河川浸水想定凡例

浸水深0.5m未満



浸水深0.5~3.0m未満



浸水深3.0~5.0m未満



浸水深5.0~10.0m未満



浸水深10.0~20.0m未満



浸水深の表示と配色は「洪水浸水想定区域図マニュアル(国土交通省・国土技術政策総合研究所)」による

指定避難所

③(例)〇〇小学校

青色の番号と施設名で表示

指定緊急避難場所

③(例)〇〇公園

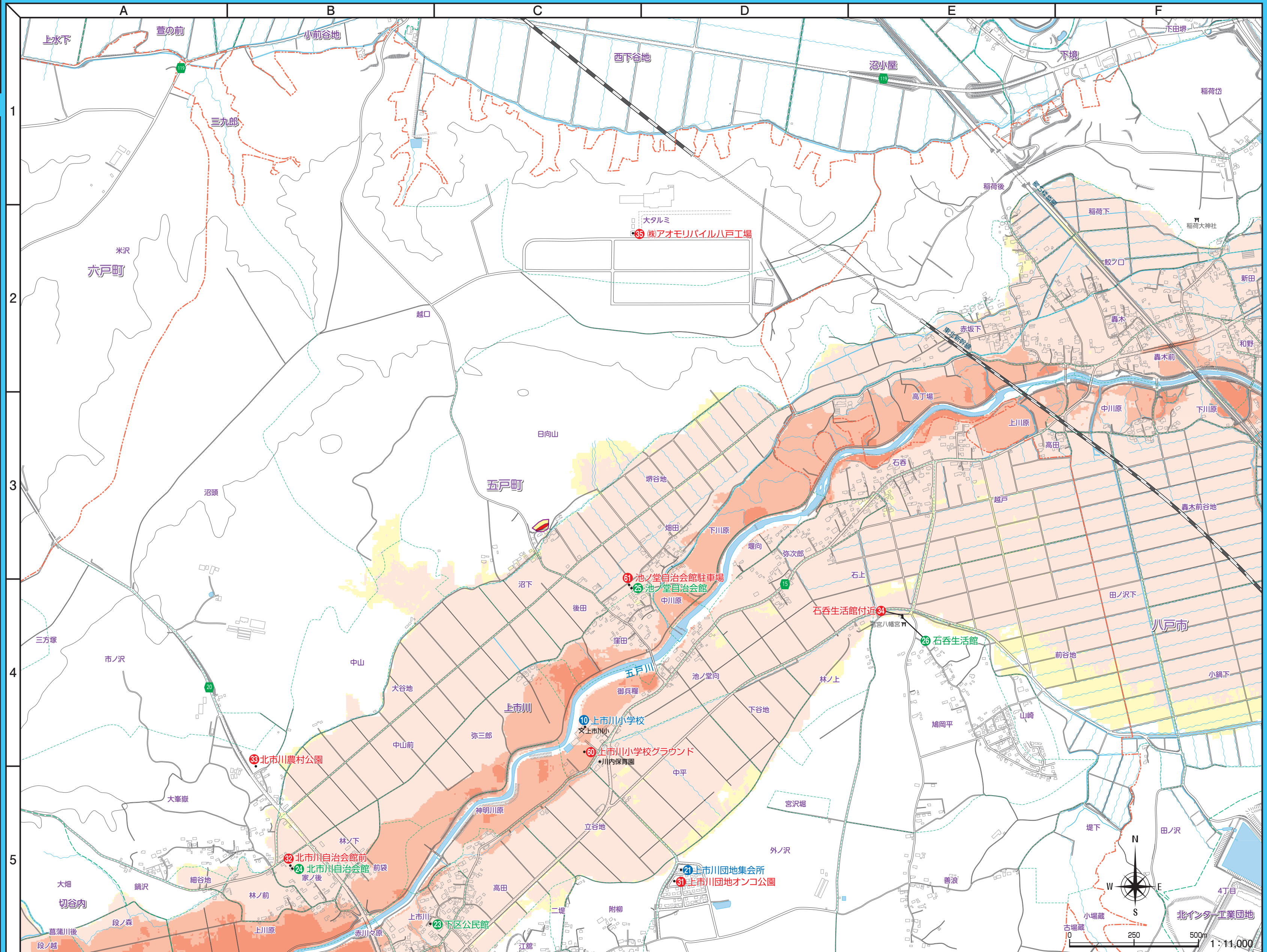
赤色の番号と施設名で表示

その他の避難所

③(例)〇〇集会所

緑色の番号と施設名で表示

各避難所、避難場所についての詳細は、9・10・11頁をご覧ください



		1
9カット	3	4
6	7	8

土砂災害凡例

土砂災害特別警戒区域

著しい危険が生じる恐れのある区域



土砂災害警戒区域

危険が生じる恐れのある区域



河川浸水想定凡例

浸水深0.5m未満



浸水深0.5~3.0m未満



浸水深3.0~5.0m未満



浸水深5.0~10.0m未満



浸水深10.0~20.0m未満



浸水深の表示と配色は「洪水浸水想定区域図マニュアル(国土交通省・国土技術政策総合研究所)」による

指定避難所

③(例)〇〇小学校

青色の番号と施設名で表示

指定緊急避難場所

③(例)〇〇公園

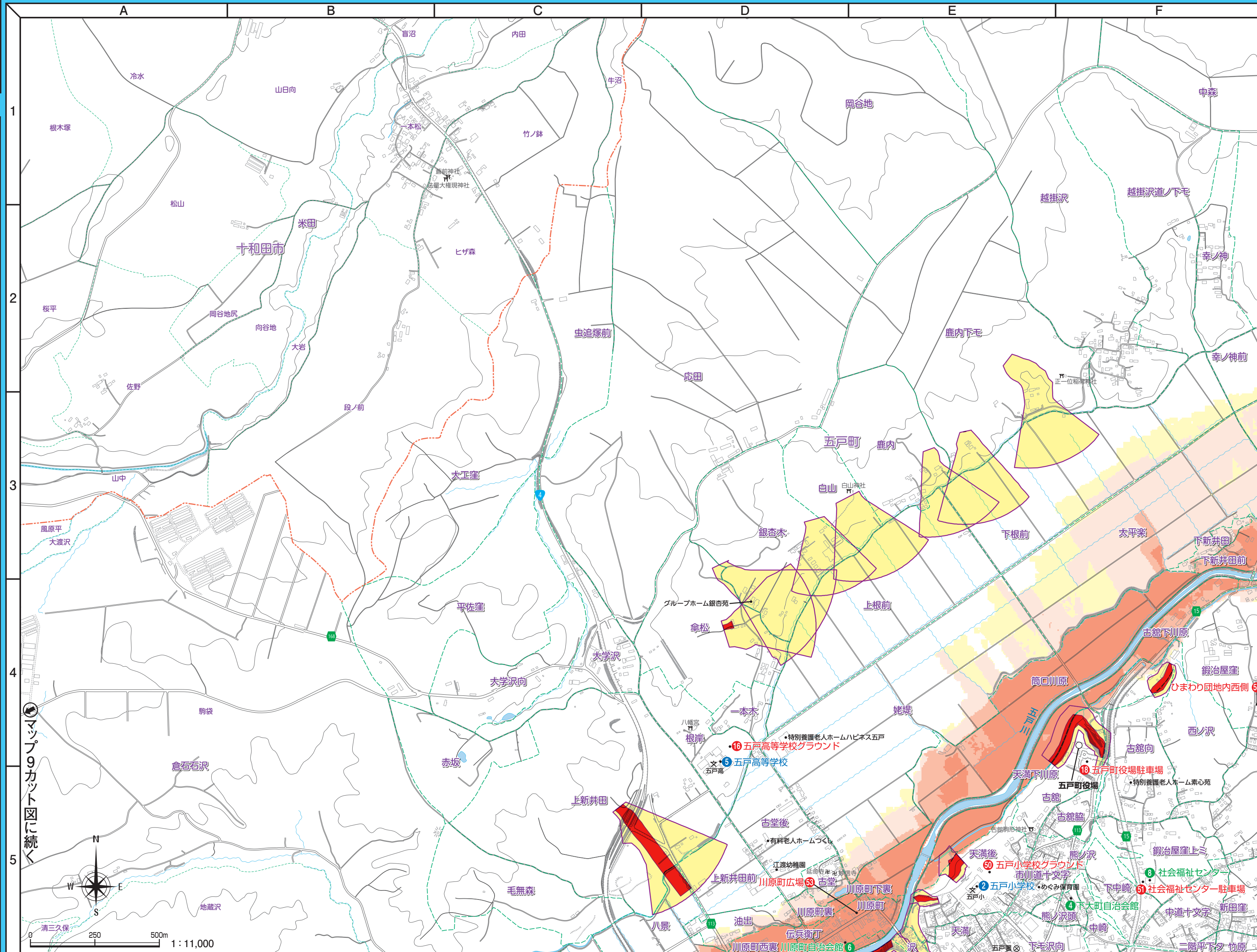
赤色の番号と施設名で表示

その他の避難所

③(例)〇〇集会所

緑色の番号と施設名で表示

各避難所、避難場所についての詳細は、9・10・11頁をご覧ください



マップ9カット図に続く

	1	2
3	4	5
7	8	

土砂災害凡例

土砂災害特別警戒区域

著しい危険が生じる恐れのある区域



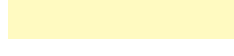
土砂災害警戒区域

危険が生じる恐れのある区域

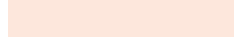


河川浸水想定凡例

浸水深0.5m未満



浸水深0.5~3.0m未満



浸水深3.0~5.0m未満



浸水深5.0~10.0m未満



浸水深10.0~20.0m未満



浸水深の表示と配色は「洪水浸水想定区域図マニュアル(国土交通省・国土技術政策総合研究所)」による

指定避難所

③(例)〇〇小学校

青色の番号と施設名で表示

指定緊急避難場所

③(例)〇〇公園

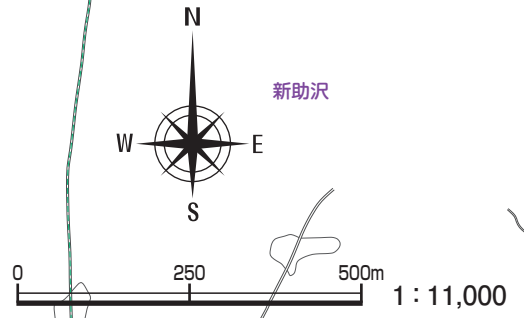
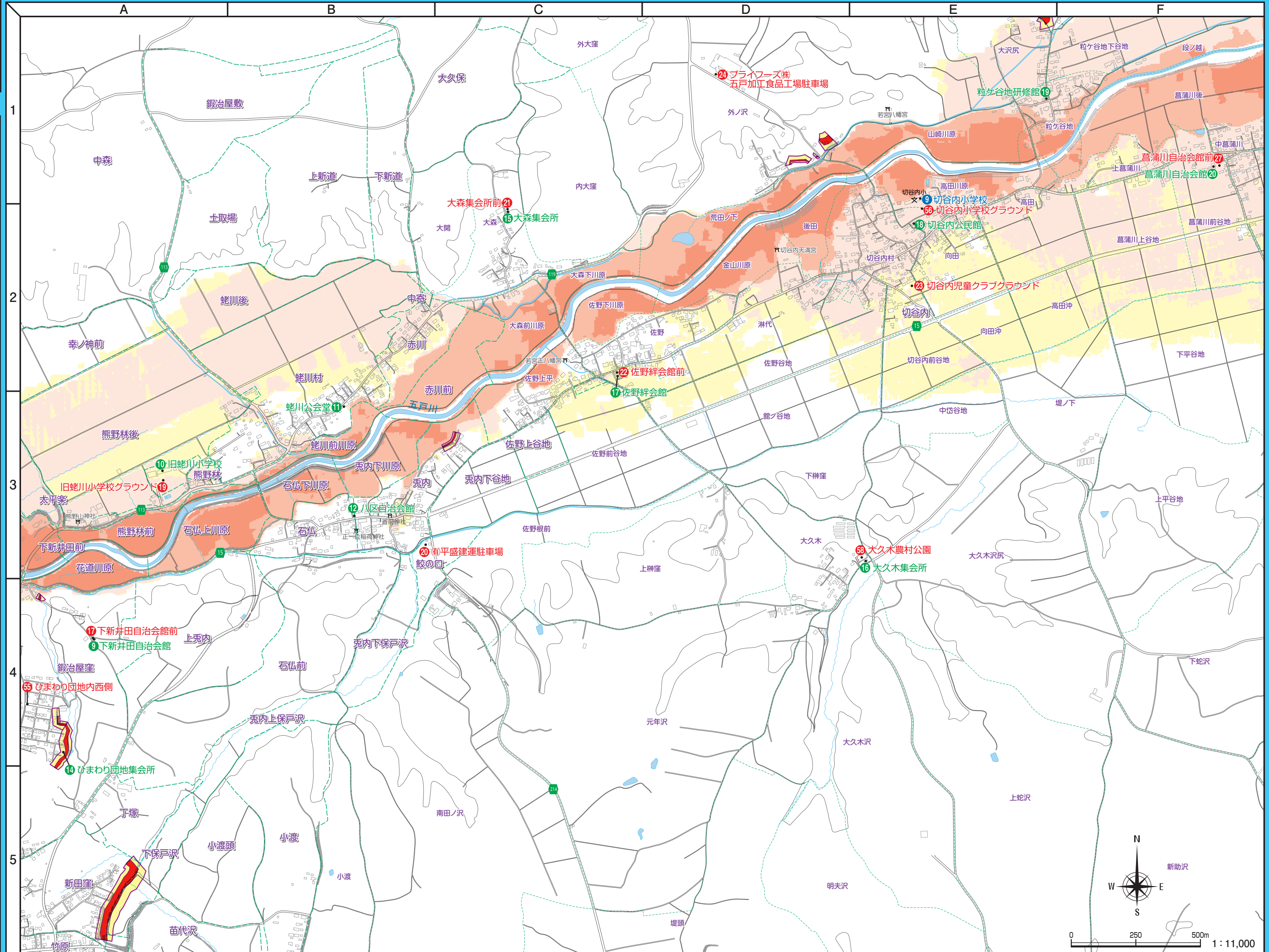
赤色の番号と施設名で表示

その他の避難所

③(例)〇〇集会所

緑色の番号と施設名で表示

各避難所、避難場所についての詳細は、9・10・11頁をご覧ください



1	2
4	5
8	

土砂災害凡例

土砂災害特別警戒区域

著しい危険が生じる恐れのある区域



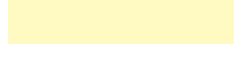
土砂災害警戒区域

危険が生じる恐れのある区域



河川浸水想定凡例

浸水深0.5m未満



浸水深0.5~3.0m未満



浸水深3.0~5.0m未満



浸水深5.0~10.0m未満



浸水深10.0~20.0m未満



浸水深の表示と配色は「洪水浸水想定区域図マニュアル(国土交通省・国土技術政策総合研究所)」による

指定避難所

③(例)○○小学校

青色の番号と施設名で表示

指定緊急避難場所

③(例)○○公園

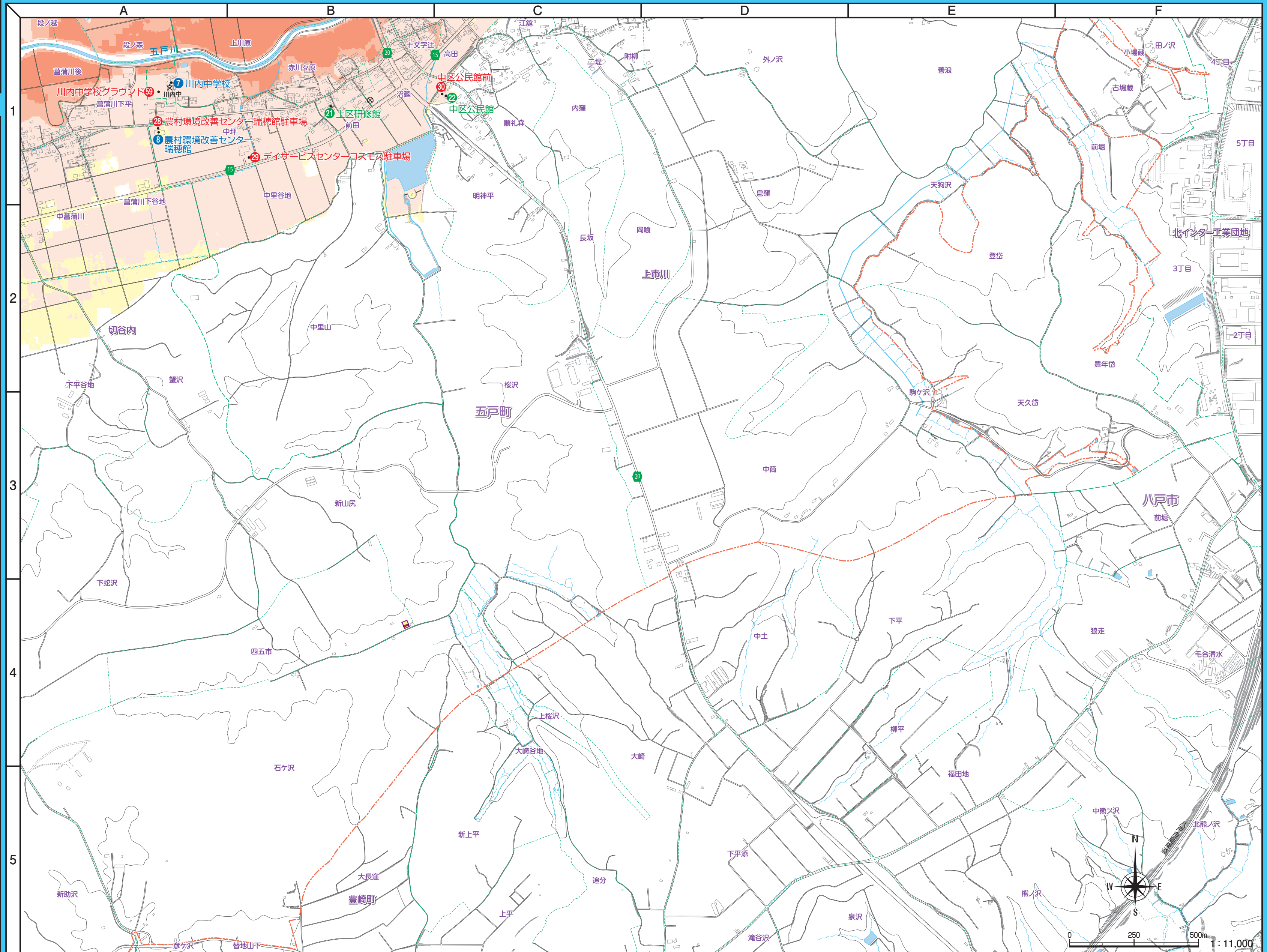
赤色の番号と施設名で表示

その他の避難所

③(例)○○集会所

緑色の番号と施設名で表示

各避難所、避難場所についての詳細は、9・10・11頁をご覧ください



		3
9カット	6	7
9	10	11

土砂災害凡例

土砂災害特別警戒区域
著しい危険が生じる恐れのある区域

土砂災害警戒区域
危険が生じる恐れのある区域

河川浸水想定凡例

浸水深0.5m未満

浸水深0.5~3.0m未満

浸水深3.0~5.0m未満

浸水深5.0~10.0m未満

浸水深10.0~20.0m未満

浸水深の表示と配色は「洪水浸水想定区域図マニュアル(国土交通省・国土技術政策総合研究所)」による

指定避難所

③(例)○○小学校
青色の番号と施設名で表示

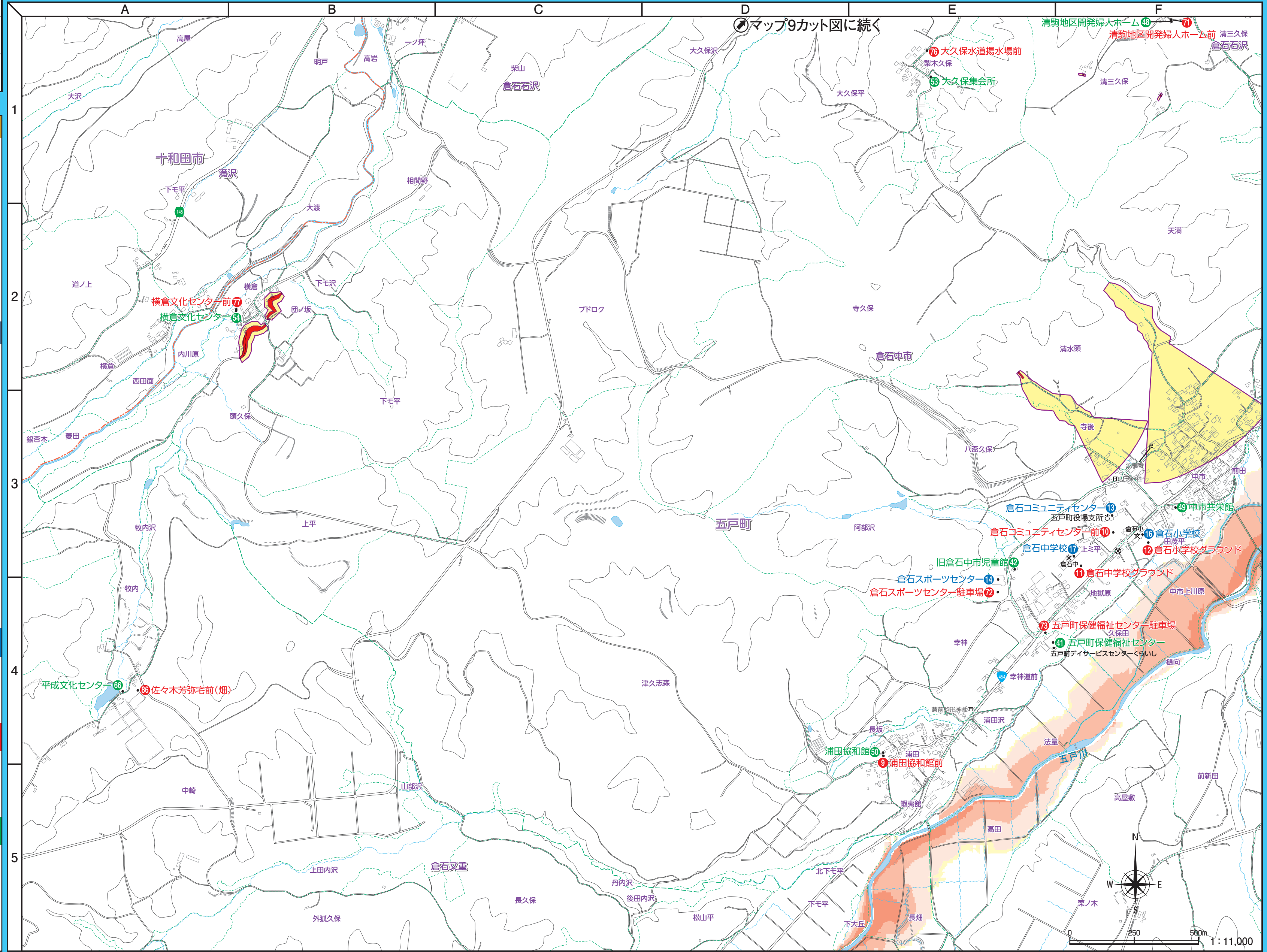
指定緊急避難場所

③(例)○○公園
赤色の番号と施設名で表示

その他の避難所

③(例)○○集会所
緑色の番号と施設名で表示

各避難所、避難場所についての詳細は、9・10・11頁をご覧ください



9カット	3	4
6	7	8
10	11	12

土砂災害凡例

土砂災害特別警戒区域

著しい危険が生じる恐れのある区域



土砂災害警戒区域

危険が生じる恐れのある区域



河川浸水想定凡例

浸水深0.5m未満



浸水深0.5~3.0m未満



浸水深3.0~5.0m未満



浸水深5.0~10.0m未満



浸水深10.0~20.0m未満



浸水深の表示と配色は「洪水浸水想定区域マニュアル(国土交通省・国土技術政策総合研究所)」による

指定避難所

③(例)〇〇小学校

青色の番号と施設名で表示

指定緊急避難場所

③(例)〇〇公園

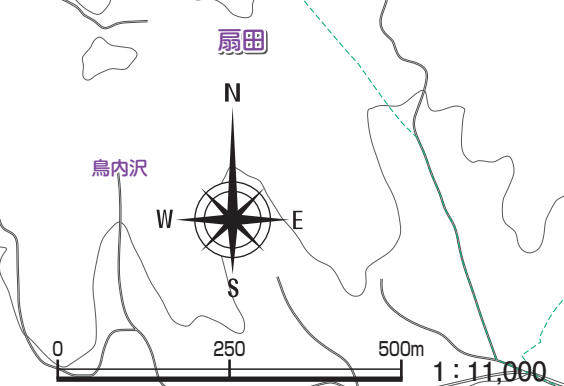
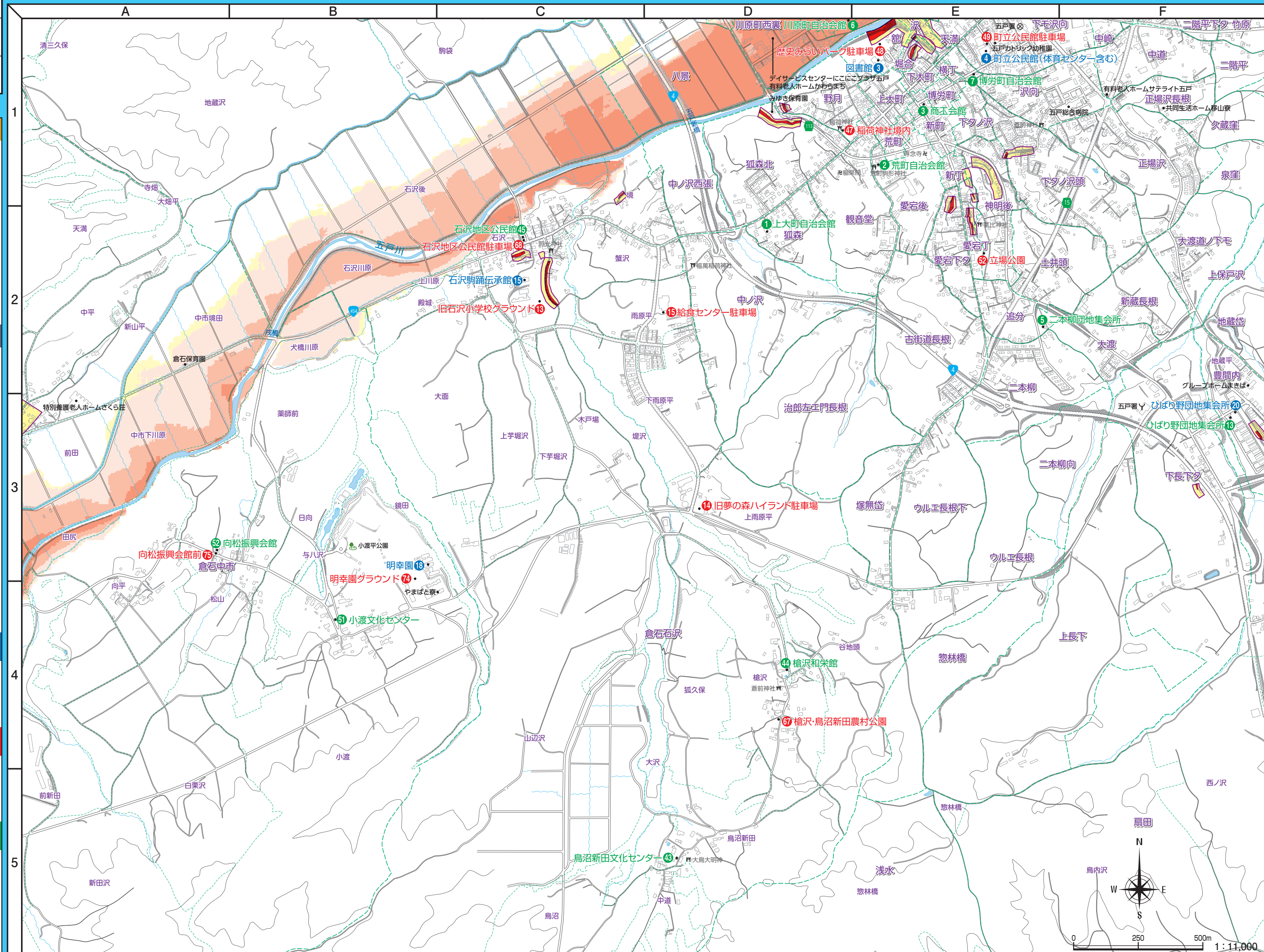
赤色の番号と施設名で表示

その他の避難所

③(例)〇〇集会所

緑色の番号と施設名で表示

各避難所、避難場所についての詳細は、9・10・11頁をご覧ください



3	4	5
7	8	
11	12	

土砂災害凡例

土砂災害特別警戒区域

著しい危険が生じる恐れのある区域



土砂災害警戒区域

危険が生じる恐れのある区域

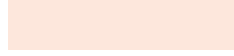


河川浸水想定凡例

浸水深0.5m未満



浸水深0.5~3.0m未満



浸水深3.0~5.0m未満



浸水深5.0~10.0m未満



浸水深10.0~20.0m未満



浸水深の表示と配色は「洪水浸水想定区域図マニュアル(国土交通省・国土技術政策総合研究所)」による

指定避難所

3 (例) 〇〇小学校

青色の番号と施設名で表示

指定緊急避難場所

3 (例) 〇〇公園

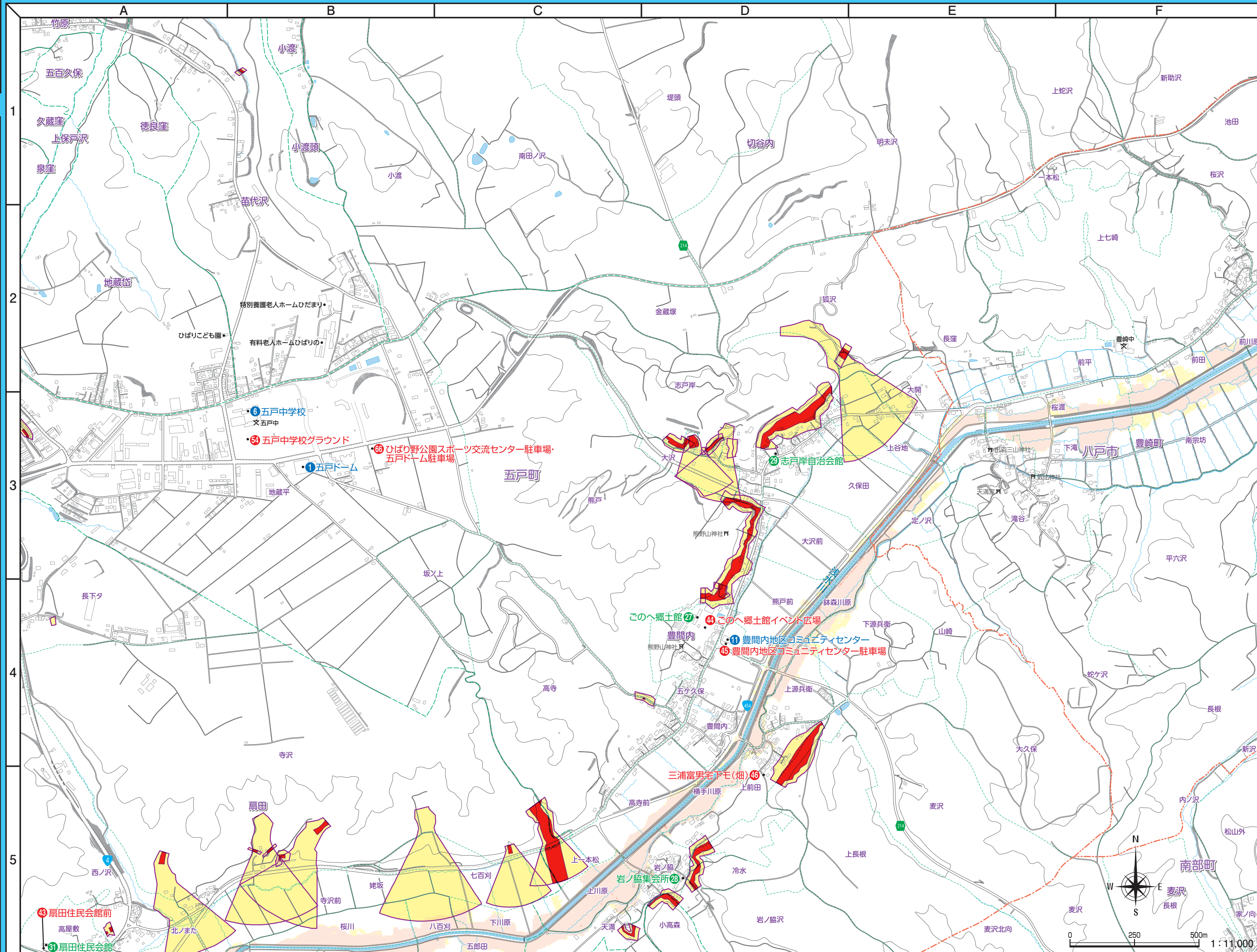
赤色の番号と施設名で表示

その他の避難所

3 (例) 〇〇集会所

緑色の番号と施設名で表示

各避難所、避難場所についての詳細は、9・10・11頁をご覧ください



6
9 10
13

土砂災害凡例

土砂災害特別警戒区域
著しい危険が生じる恐れのある区域

土砂災害警戒区域
危険が生じる恐れのある区域

河川浸水想定凡例

浸水深0.5m未満

浸水深0.5~3.0m未満

浸水深3.0~5.0m未満

浸水深5.0~10.0m未満

浸水深10.0~20.0m未満

浸水深の表示と配色は「洪水浸水想定区域図マニュアル(国土交通省・国土技術政策総合研究所)」による

指定避難所

③(例)〇〇小学校
青色の番号と施設名で表示

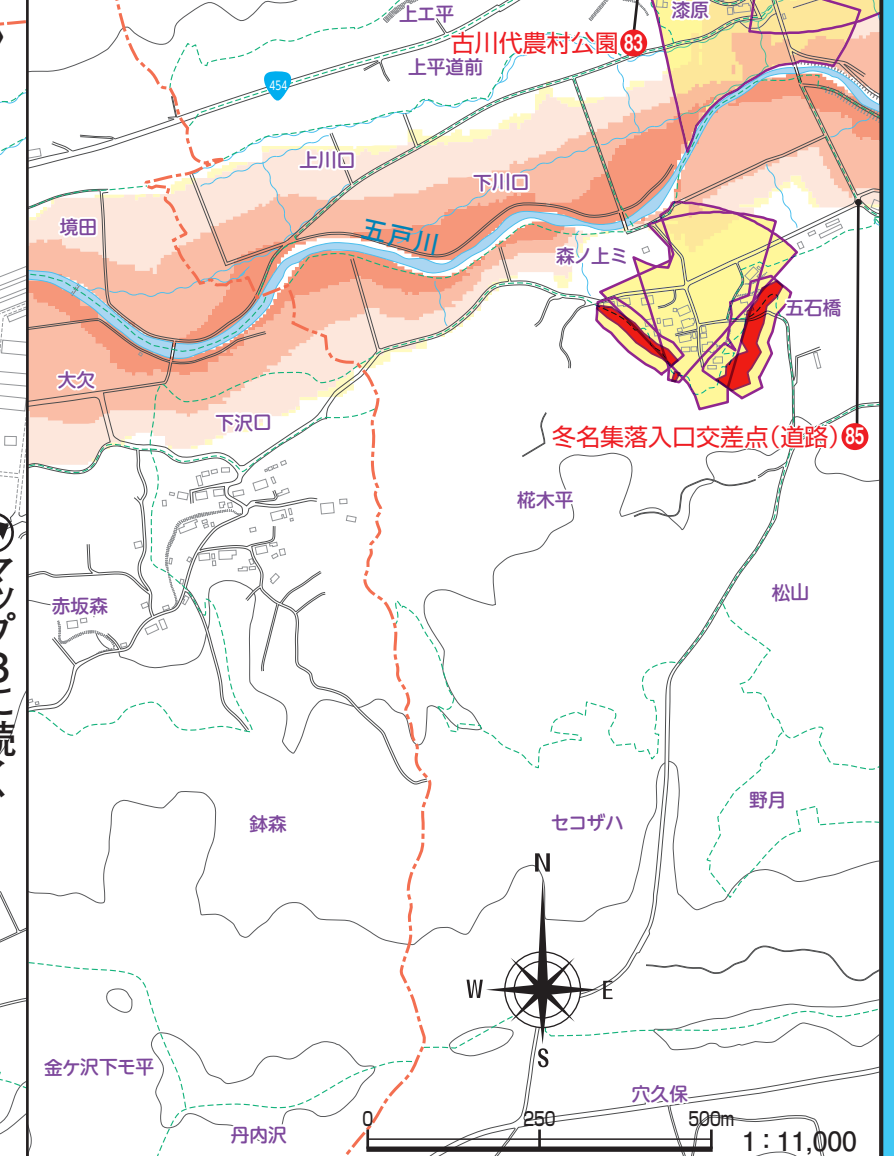
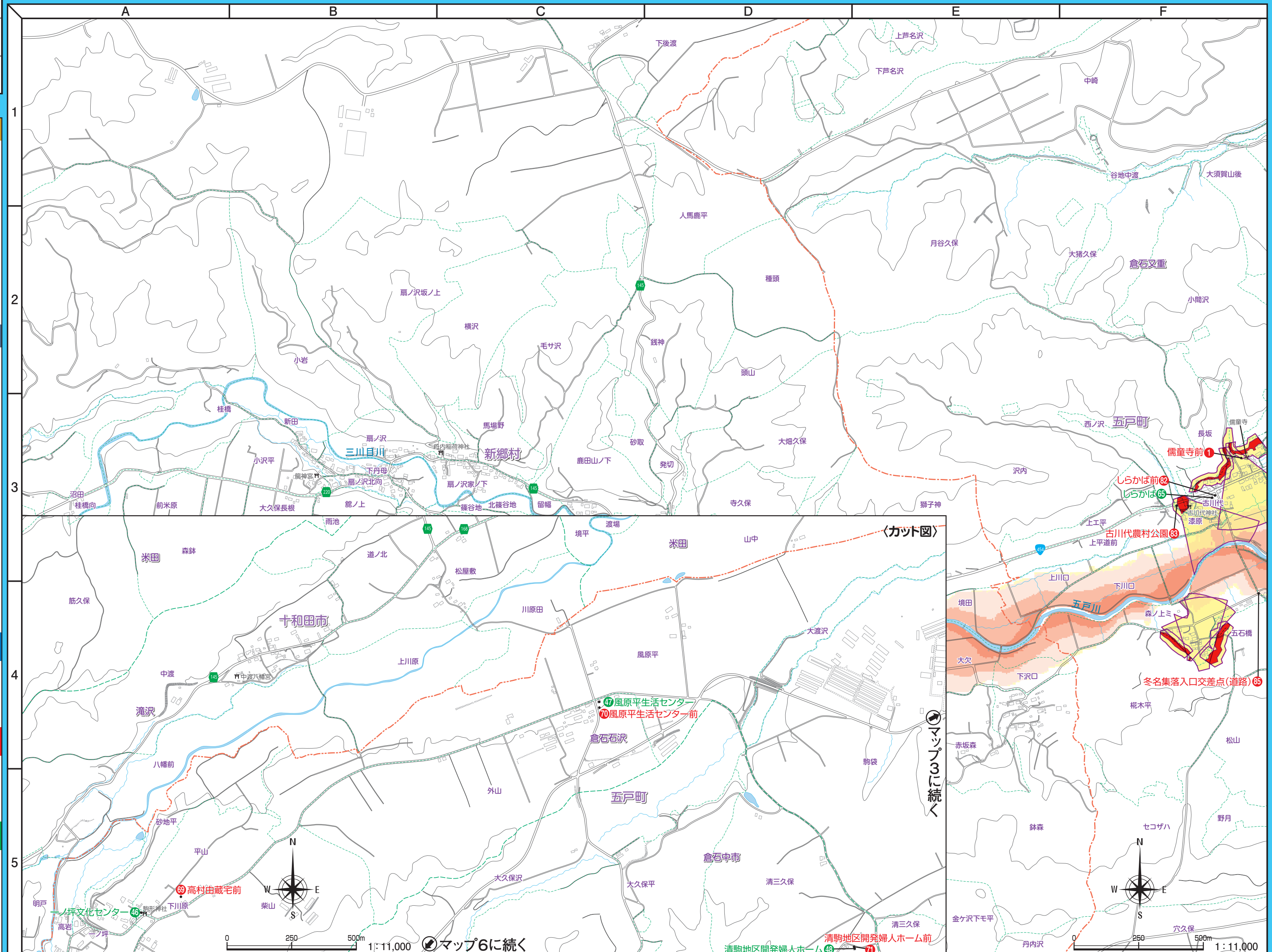
指定緊急避難場所

③(例)〇〇公園
赤色の番号と施設名で表示

その他の避難所

③(例)〇〇集会所
緑色の番号と施設名で表示

各避難所、避難場所についての詳細は、9・10・11頁をご覧ください



	6	7
9	10	11
	13	14

土砂災害凡例

土砂災害特別警戒区域

著しい危険が生じる恐れのある区域



土砂災害警戒区域

危険が生じる恐れのある区域

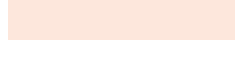


河川浸水想定凡例

浸水深0.5m未満



浸水深0.5~3.0m未満



浸水深3.0~5.0m未満



浸水深5.0~10.0m未満



浸水深10.0~20.0m未満



浸水深の表示と配色は「洪水浸水想定区域マニュアル(国土交通省・国土技術政策総合研究所)」による

指定避難所

③(例)〇〇小学校

青色の番号と施設名で表示

指定緊急避難場所

③(例)〇〇公園

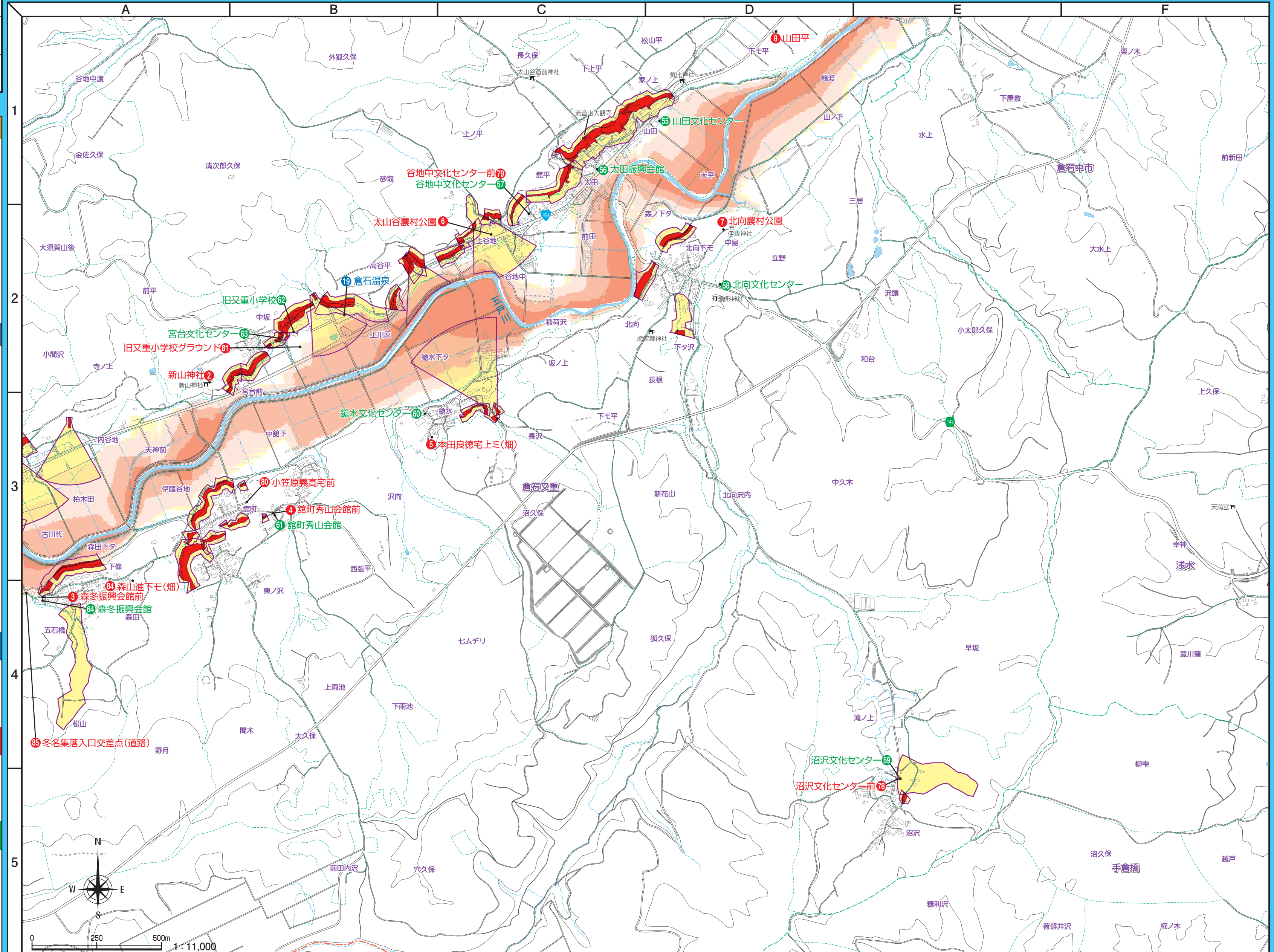
赤色の番号と施設名で表示

その他の避難所

③(例)〇〇集会所

緑色の番号と施設名で表示

各避難所、避難場所についての詳細は、9・10・11頁をご覧ください



6	7	8
10	11	12
13	14	

土砂災害凡例

土砂災害特別警戒区域

著しい危険が生じる恐れのある区域



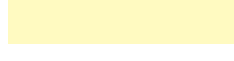
土砂災害警戒区域

危険が生じる恐れのある区域

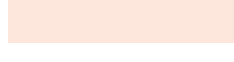


河川浸水想定凡例

浸水深0.5m未満



浸水深0.5~3.0m未満



浸水深3.0~5.0m未満



浸水深5.0~10.0m未満



浸水深10.0~20.0m未満



浸水深の表示と配色は「洪水浸水想定区域図マニュアル(国土交通省・国土技術政策総合研究所)」による

指定避難所

③(例)〇〇小学校

青色の番号と施設名で表示

指定緊急避難場所

③(例)〇〇公園

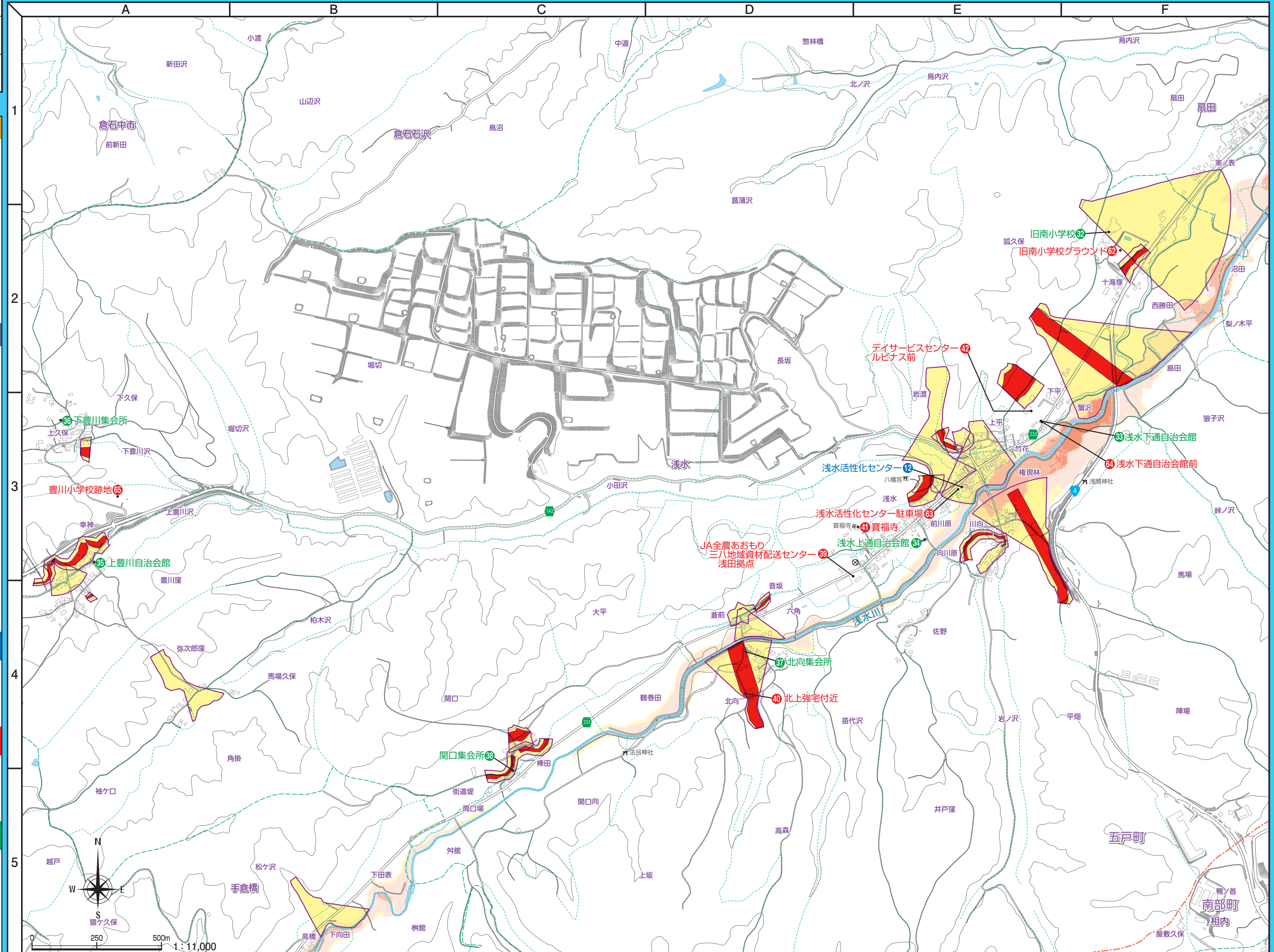
赤色の番号と施設名で表示

その他の避難所

③(例)〇〇集会所

緑色の番号と施設名で表示

各避難所、避難場所についての詳細は、9・10・11頁をご覧ください



7	8
11	12
14	

土砂災害凡例

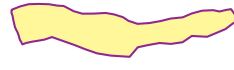
土砂災害特別警戒区域

著しい危険が生じる恐れのある区域



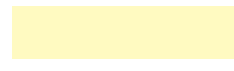
土砂災害警戒区域

危険が生じる恐れのある区域

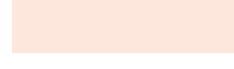


河川浸水想定凡例

浸水深0.5m未満



浸水深0.5~3.0m未満



浸水深3.0~5.0m未満



浸水深5.0~10.0m未満



浸水深10.0~20.0m未満



浸水深の表示と配色は「洪水浸水想定区域図マニュアル(国土交通省・国土技術政策総合研究所)」による

指定避難所

3 (例) 〇〇小学校

青色の番号と施設名で表示

指定緊急避難場所

3 (例) 〇〇公園

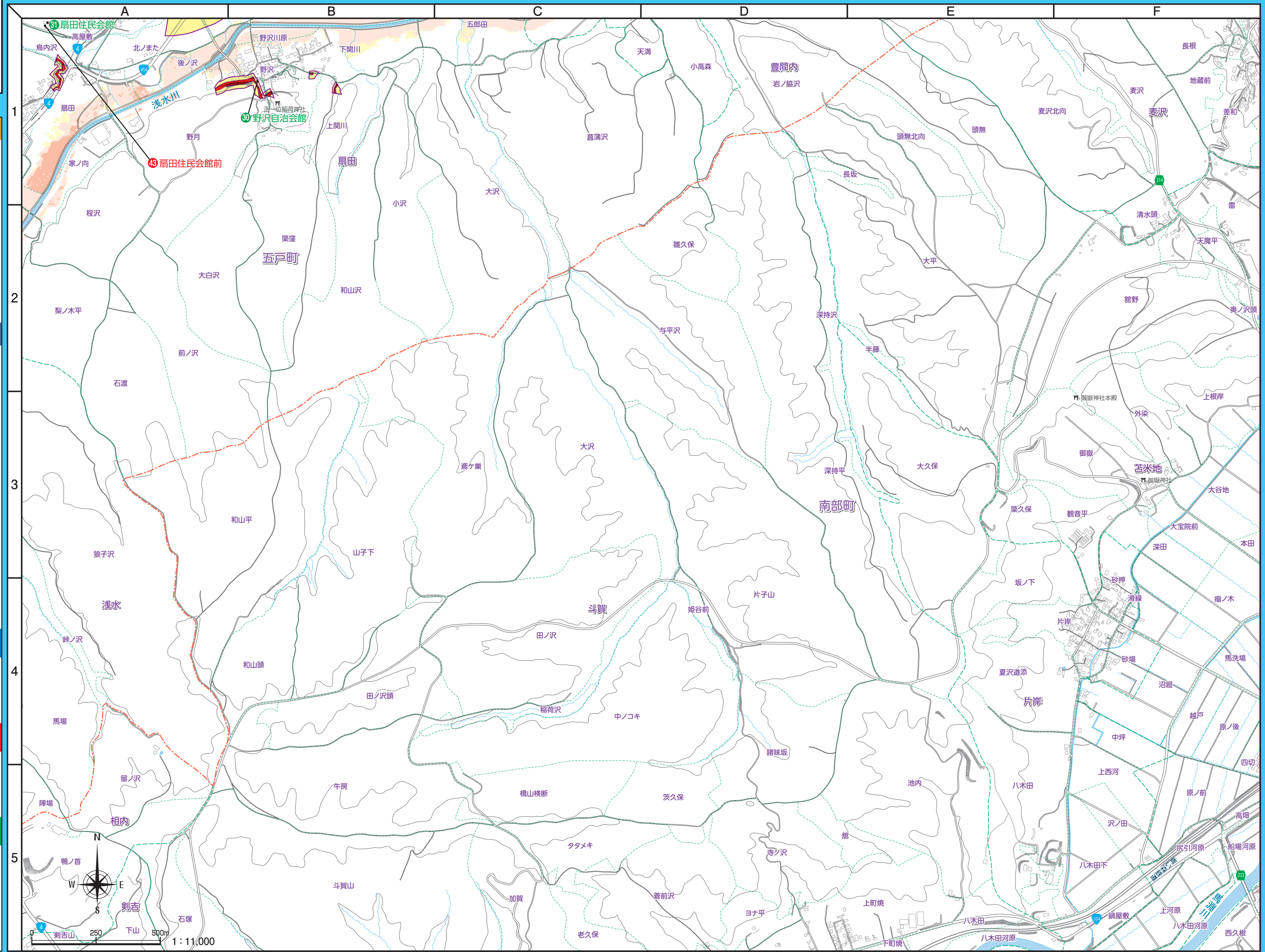
赤色の番号と施設名で表示

その他の避難所

3 (例) 〇〇集会所

緑色の番号と施設名で表示

各避難所、避難場所についての詳細は、9・10・11頁をご覧ください



土砂災害凡例

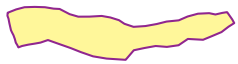
土砂災害特別警戒区域

著しい危険が生じる恐れのある区域



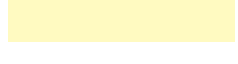
土砂災害警戒区域

危険が生じる恐れのある区域

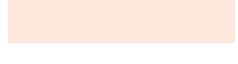


河川浸水想定凡例

浸水深0.5m未満



浸水深0.5~3.0m未満



浸水深3.0~5.0m未満



浸水深5.0~10.0m未満



浸水深10.0~20.0m未満



浸水深の表示と配色は「洪水浸水想定区域図マニュアル(国土交通省・国土技術政策総合研究所)」による

指定避難所

③(例)〇〇小学校

青色の番号と施設名で表示

指定緊急避難場所

③(例)〇〇公園

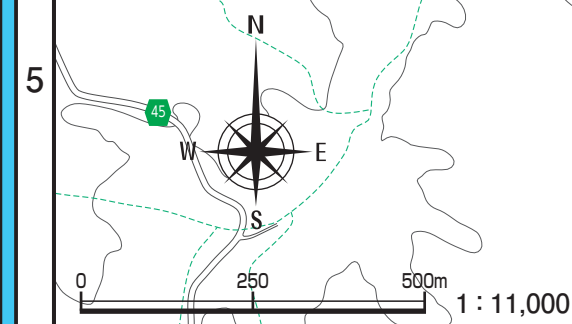
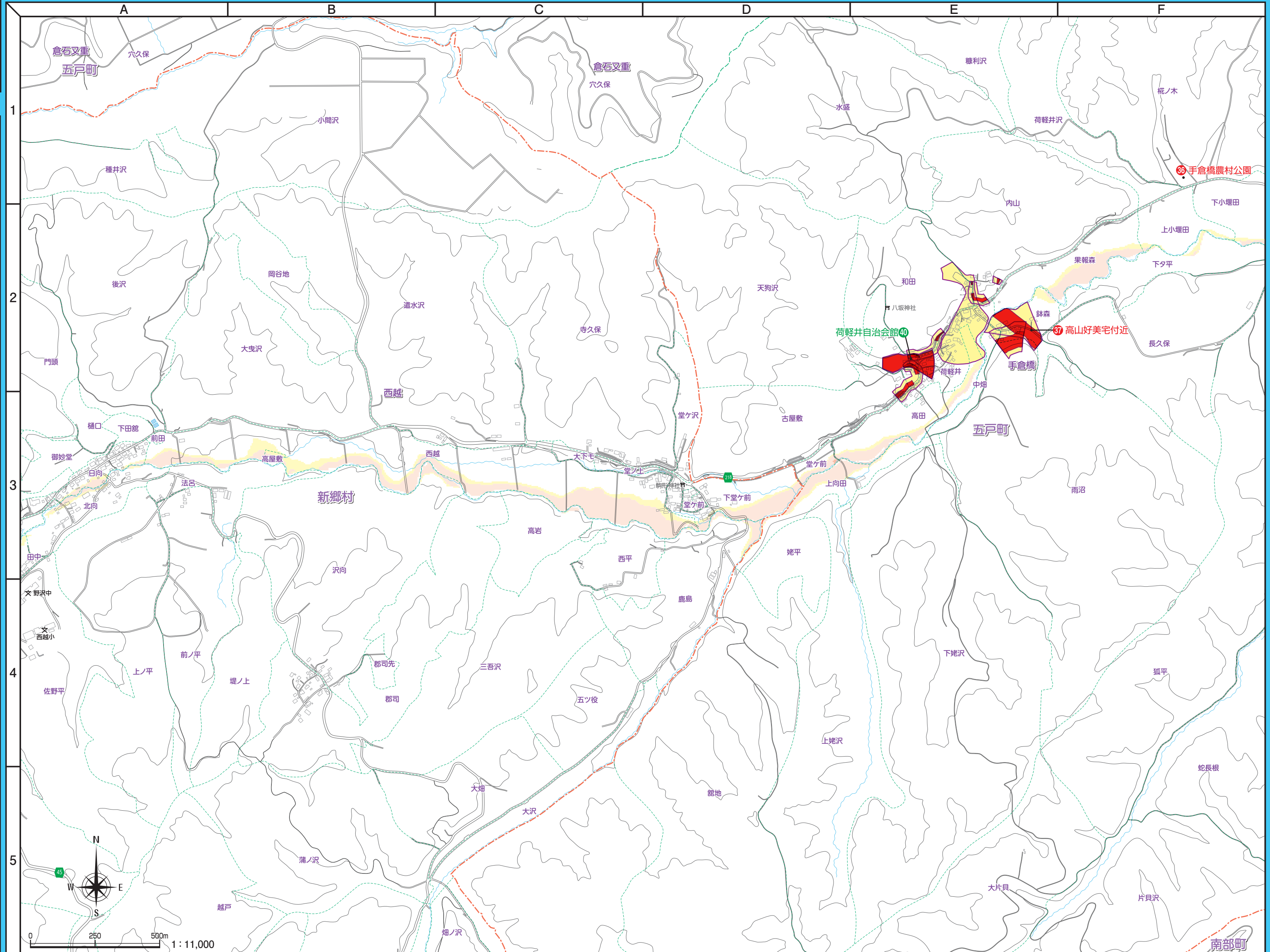
赤色の番号と施設名で表示

その他の避難所

③(例)〇〇集会所

緑色の番号と施設名で表示

各避難所、避難場所についての詳細は、9・10・11頁をご覧ください



土砂災害凡例

土砂災害特別警戒区域

著しい危険が生じる恐れのある区域



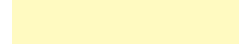
土砂災害警戒区域

危険が生じる恐れのある区域

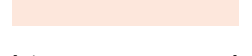


河川浸水想定凡例

浸水深0.5m未満



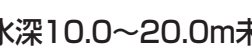
浸水深0.5~3.0m未満



浸水深3.0~5.0m未満



浸水深5.0~10.0m未満



浸水深10.0~20.0m未満



浸水深の表示と配色は「洪水浸水想定区域図マニュアル(国土交通省・国土技術政策総合研究所)」による

指定避難所

③(例)○○小学校

青色の番号と施設名で表示

指定緊急避難場所

③(例)○○公園

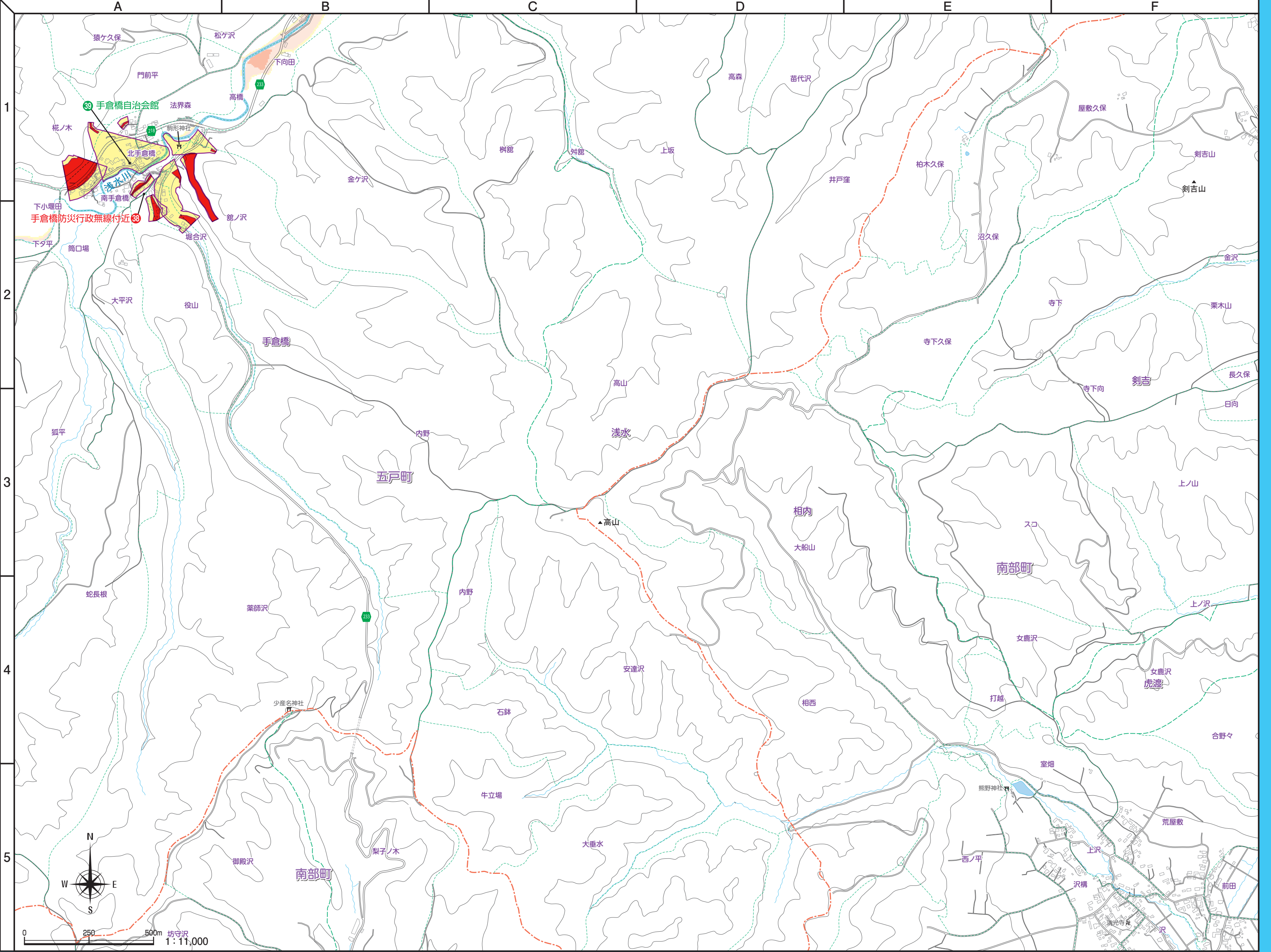
赤色の番号と施設名で表示

その他の避難所

③(例)○○集会所

緑色の番号と施設名で表示

各避難所、避難場所についての詳細は、9・10・11頁をご覧ください



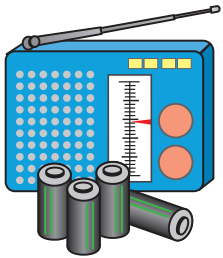
非常時持出品の準備&チェック

いざというときすぐに持ち出せるように、日ごろから準備・点検しておきましょう。

非常時持出品(例)

事前に準備出来ているか、チェック✓しましょう。

携帯ラジオ



- ラジオ
- 電池(多めに用意)

救急医療品



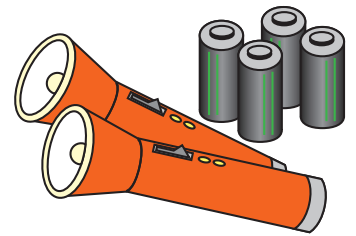
- 常備薬
- 絆創膏
- 傷薬
- 包帯
- 風邪薬
- 胃腸薬
- 消毒薬

貴重品



- 現金
- 預貯金通帳
- 印鑑
- 運転免許証
- 健康保険証
- 権利証書

懐中電灯



- 懐中電灯(出来れば一人にひとつ)
- 電池(多めに用意)

非常食品等

- 非常用食品
- ミネラルウォーター
- 離乳食
- 粉ミルク



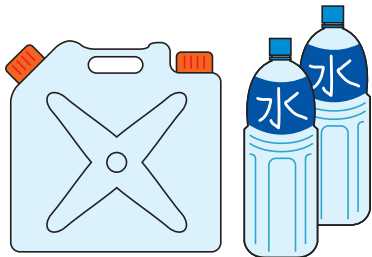
その他

- 衣類(下着・上着など)
- 生理用品
- ポリ袋
- 紙皿・紙コップ
- 保温シート
- ウェットティッシュ
- ヘルメット・防災ずきん
- 防災マップ(本書)
- タオル
- 紙おむつ
- 万能ナイフ・ハサミ
- マスク・軍手
- 雨具(レインコートなど)
- ライター・マッチ
- ラップフィルム・アルミホイル(止血や食器にかぶせて使う)

非常時用備蓄品(例)

災害復旧までの数日間(一週間)を生活できるようにチェック✓しましょう。

飲料水



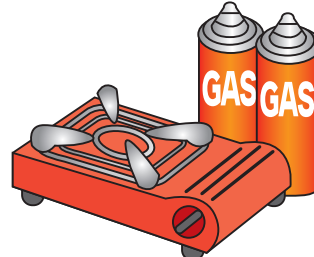
- 飲料水としてペットボトルや缶入りのミネラルウォーター(1人1日3リットルを目安に)又は貯水した防災タンクなど

非常食品



- お米(缶詰・レトルト・アルファ米も便利)
- 缶詰・レトルト食品
- 梅干し・調味料など
- ドライフーズ・チョコレート・アメ(菓子類など)

燃料



- 卓上コンロ
- ガスボンベ
- 固形燃料

その他



- 生活用水(風呂・洗濯機などに貯水)
- 毛布・寝袋・洗面用具・ドライシャンプーなど
- 調理器具(なべ・やかんなど)
- バケツ・各種アウトドア用品など
- トイレトペーパー

非常時持出品は定期的に点検を!

いざというときに支障がないように、食品類の賞味期限や持出用品の不備を定期的に点検しましょう。

避難生活が長引くときに便利なもの

携帯トイレ、使い捨てカイロ、裁縫セット、ガムテープ、地図、さらし、筆記用具(マジックなど)スコップなど。



過去の震災時に役に立ったもの

ポリタンク、ホイッスル、予備の眼鏡・補聴器、ビニールシート、新聞紙、補助用具としてロープ、スコップ、バールやハンマー、のこぎり、車のジャッキなど。

非常時持出品は、使用するとき支障のないように、定期的に点検しておきましょう。とくに食品や飲料水の賞味期限は早めにチェックし、賞味期限がせまったものから順に入れ替えておきましょう。

わが家の「防災・緊急情報」メモ

非常時・緊急時に連絡してほしい方や、利用してもらいたいわが家の情報です。
災害時に救助の方や、緊急時に救急隊・医療機関・町に情報を提供します。

世帯主氏名		電 話	
住 所			

避難場所	
家族が離ればなれになった時の避難場所	

家族構成 連絡先	氏 名	生年月日	電話(携帯・会社・学校)	住 所	メ モ	

家族の 緊急情報・ 救急メモ	氏 名	血液型	持病・アレルギー	持病薬	かかりつけ医療機関
【メモ】※書ききれなかった内容や、知ってほしい情報(介護情報・救急隊員への伝言など)をお書きください。					

緊急時 連絡先	氏 名	間柄	電 話	住 所	メ モ	

情報収集方法

国交省「防災情報提供センター」

- <https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>
- 携帯電話から <https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html>

気象庁

- <https://www.jma.go.jp>

青森地方気象台

- <https://www.jma-net.go.jp/aomori/>

消防庁

- <https://www.fdma.go.jp/>

五戸町ホームページ

- <http://www.town.gonohe.aomori.jp/>
災害用ホームページ
- <http://www.town.gonohe.aomori.jp.cache.yimg.jp/>

青森県河川砂防情報提供システム

- <http://www.kasensabo.bousai.pref.aomori.jp>

青森県土砂災害警戒情報システム

- <https://www.dosya-keikai.pref.aomori.jp>

青森県土砂災害警戒区域等マップ

- <http://www.sabomap.jp/aomori/>

災害用伝言ダイヤル

災害用伝言ダイヤルとは？

地震、噴火などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板です。

伝言の録音 171-1-被災地の方の電話番号

伝言の再生 171-2-被災地の方の電話番号

伝言内容(時間) 1伝言あたり30秒以内

伝言保存期間 録音後48時間

伝言蓄積数 1電話番号当たり10伝言まで

利用可能電話 一般電話(ダイヤル・プッシュ)、
公衆電話、携帯電話等

防災関係機関等連絡先

五戸町役場	0178-62-2111(代)
防災行政無線電話応答システム	0178-61-1106
五戸消防署	0178-62-3140
八戸消防防災案内(自動音声)	0180-991-888
五戸警察署	0178-62-3241
五戸総合病院	0178-61-1200

三戸地方保健所	0178-27-5111
青森河川国道事務所	017-734-4521(代)
十和田国道維持出張所	0176-23-7138
三八地域県民局地域整備部	0178-27-5151
東北電力(停電・緊急時)	0120-175-366
八戸圏域水道企業団	0178-70-7070

ごのへ防災マップ

令和3年2月

発行 五戸町 総務課
五戸町字古館21-1
TEL 0178-62-2111(代)
FAX 0178-62-6317

制作・著作 株式会社ゼンリン 八戸サービスセンター
八戸市大字廿三日町10 石万ビル3F
TEL 0178-43-3579
FAX 0178-43-9717

無断で複写、転載することをご遠慮ください。著作権者に無断で本誌の全部、または一部を複製及び転載することは、著作権法により禁止されています。

「この地図は、五戸町長の承認を得て五戸町都市計画図の写し1/10,000を使用し調製したものである。」(平成30年12月19日 五建第445号)

「この成果品は、青森県が作成した測量成果を青森県知事の承認を得て使用したものである。(承認番号平成31年1月9日付け青林第905号)」

「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 2JHs 293-118号」

本文中の地図は、弊社2019年6月発行の五戸町住宅地図のデータをもとに作成しています。また、住宅地図による現地調査情報、編集独自の細かい情報も加えて制作しています。

作成には細心の注意を払い、編集作業を行っていますが、データ量は膨大であり、日々変化する現状と地図面が一致しない場合があります。また、目録物は見やすさを優先し、正式名称などを一部割愛して掲載しています。何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。